

目次 土佐史談 第二〇一号

五藤酒蘿の俳文……………	竹本 義明	1
県内仏像散策		
——雪隠寺と宗安寺他……………	前田 和男	7
戦国期の本山氏について (下)……………	朝倉 慶景	12
地検帳による幡多郡入野郷の戸数調べ(上)……………	浜田 数義	19
見性院の出自と在川和尚……………	和田 松子	34
参勤交替の宿所奈半利御殿に就いて……………	故 廣末 一雄	37
大川筋武家屋敷の瓦……………	路加 布光	40
土佐における維新夜明けの一断層		
——岩崎弥太郎と坂本龍馬……………	徳弘 壽男	45
龍馬の妻お龍の素性に新説		
——お龍は西陣織業者の娘だった——土佐……………	文雄	51
坂本龍馬を斬ったは誰か		
——消された龍馬の暗殺者……………	中沢 千里	56
四万十川——その名称の変遷——(下)……………	橋田 庫欣	64
新刊紹介		
木村剛朗著 『四国西南沿海部の先史文化』		
……………	出原 恵三	73
投稿について……………		6
受贈図書……………		33
新刊案内……………		72
『土佐史談目録(第一号—第二〇〇号)』発行……………		72
表紙解説……………	竹本 義明	74
……………	(表紙写真提供 路加布光)	
編集後記……………		74

H 8
(1996)
3月

目次 土佐史談 第二〇二号

「一条拱関家と土佐国幡多庄」		
鎌倉時代を中心にして……………	池内 敏彰	1
長宗我部氏の本山征服の		
経緯についての疑問……………	岡林 裕彦	10
地検帳による幡多郡入野郷の戸数調べ(中)……………	浜田 数義	17
四万十川——名称の由来(上)……………	橋田 庫欣	38
日根野鏡水		
——近世後期土佐漢詩壇の総帥——竹本……………	義明	48
開国と安政大地震……………	間宮 尚子	54
土佐の古木と年輪……………	武市 伸幸	61
高知城散策 (三)……………	山本 祐輔	70
中島及と、「土陽周報」の		
「秘セラレタル明治陰謀史」一節……………	正延 哲士	77
受難期の土佐史談……………	内川 清輔	84
土佐史談二〇〇号記念祝賀会によせて……………	寺尾 義昭	86
「土佐史談二〇〇号出版記念祝賀会」		
盛大に開催……………	事務局	87
「土佐史談二〇〇号出版記念展」		
開催される……………	事務局	89
投稿について……………		37
新刊紹介……………		47
受贈図書……………		83
「司馬遼太郎の世界展」と「土佐の群像展」		
開催される……………		85
表紙解説……………	谷 是	90
編集後記……………		90

H 8
(1996)
8月

目次 土佐史談 第二〇三号 土佐の山とみどり特集号

H9
(1997)
1月

はじめに

―土佐の山とみどりの現代的意義―……………岡林 清水 1

製茶、養蚕の共立社と生糸改会社……………間宮 尚子 3

四国林業史をめざして……………辻 隆道 9

土佐のクスの木信仰……………広谷喜十郎 14

元禄の本川山汚職事件と阿波商人……………依光 貫之 21

森と丸……………橋田 庫欣 23

旧焼畑地域考……………橋田 俊介 30

土佐の神がみの山―神奈備―……………岡本 健児 38

城と樹木……………山脇 哲臣 41

県内遺跡出土の木製品……………廣田 佳久 42

山の妖怪と宗教者……………梅野 光興 46

山の森の神……………田辺 寿男 49

「山の神」と呼ばれる御神木……………武市 伸幸 53

山に埋もれた近代史……………宮川 敏彦 57

―炭がま博物館への招待―……………橋本 博好 60

ヤマモモ雑話……………橋本 博好 60

「木の文化具構想」に託したもの……………安松 剛司 62

憲法の森―鎮魂と未来―……………西森 茂夫 63

魚付保安林の今昔……………岡林正十郎 68

◇◇◇◇◇県内各地の山とみどり◇◇◇◇◇

東洋町の名木……………原田 英祐 73

漁業と海岸林……………鳥村 泰吉 75

野根山街道の巨木と伝説……………前田 年雄 76

魚梁瀬森林鉄道……………山中 巖 80

―安田川線を中心として―……………山中 巖 80

伊尾木の神木ナギの木とその由来……………岡林 幸郎 84

古文書にみる芸西の留山と琴浜の松原……………門脇 鎌久 86

夜須の楠神と笠松……………末久 儀運 88

昔の家造り……………寺尾 義昭 89

天神の大杉……………池上 泉 90

津波除けの大木のことなど……………増井はつこ 91

神母神社楠の大木と藤かづら……………鳥村 要 93

南国市に辿る名花と名木……………乾 常美 94

久礼田熊野神社のなぎの木……………澤村 明夫 98

白髪山とその信仰について……………平石 元重 100

滝山岩屋と本山―揆殉難の碑……………岡林 裕彦 102

平石の乳イチョウ……………川田袈裟里 筒井 敬二 104

シラザ峠への道とその周辺……………山崎 清憲 105

秦泉寺の山林と樹木……………浜田 稔 108

五台山の木々……………大野 康雄 110

種崎千松公園……………中山 操 111

弘岡上の大楠の語り……………宅間 一之 112

小村神社の牡丹杉と金明孟宗竹……………藤田 博之 113

ワカキノサクラ……………藤田 博之 113

―Prunus jamasakura Sieb. CV. Humilis―

須崎市の名木巨木……………竹村 脩 114

中土佐町のオガタマノキについて……………香崎 和平 115

窪川の名木と物語……………林 勇作 118

東津野の大藤……………上田 茂敏 121

山林王国を支えた山の道具……………成岡 毅 122

史跡探訪……………成岡 毅 122

尊良親王と王野山……………佐伯 賢一 124

入野松原の頌徳碑……………浜田 数義 127

杓子山今昔……………高橋 正 129

中村市の山とみどり……………森 太平 134

木を使う川漁……………中村 淳子 137

―四万十川の柴漬け漁―……………中村 淳子 137

新刊案内・高木啓夫著『いざなぎ流御祈祷の研究』……………梅野 光興 139

参考・林業史料抜粋……………事務局 140

参考 国・県指定 名勝・史跡・天然記念物一覧……………事務局 143

第35回郷土史入門講座(報告)……………事務局 143

受贈図書……………事務局 143

受贈図書……………事務局 143

第32回郷土史研究発表会(報告)……………事務局 143

新刊紹介 福地博著『明治新政府の権力構造』……………事務局 143

「南路志」第九巻刊行される……………事務局 143

投稿について……………事務局 143

春の史跡めぐり(報告)……………事務局 143

秋の史跡めぐり(報告)……………事務局 143

第二回郷土の歴史散歩(報告)……………事務局 143

編集後記……………事務局 143

目次 土佐史談 第二〇四号

土佐国幡多郡の郡家についての

歴史地理学的一考察……………朝倉慶景 1

長徳寺と八木氏(上)……………岡林裕彦 12

土佐藩の服装規定……………松本瑛子 19

山内大膳亮豊明・雑考

——藩翰譜・県史・市史

に依拠して……………あべこうきち 31

土佐近代美術史の「一里塚」

——国澤新九郎生誕地の

碑建立運動を終えて……………谷 是 39

天葩を号した円覚寺英朗

——ある農民歌人を追って……………近藤直彦 44

シベリア抑留と遺骨送還(上)……………安岡精治 50

レンパン島抑留記……………橋田定男 57

中国の惨案遺址を訪ねて……………窪田充治 65

(落穂ひろい)

吸江寺の石垣築造の年代は?……………依光貫之 73

大川筋武家屋敷の梁のマツ材の年代……………武市伸幸 74

平成八年秋の史跡めぐり

——いで湯と城と

文学の町・松山を訪ねて……………寺尾義昭 75

秋の史跡めぐり(車中投句)……………山崎一水 78

……………清家力與 78

投稿について……………事務局 72

新刊紹介……………事務局 73

新刊紹介……………事務局 79

受贈図書……………前田和男 80

表紙説明……………前田和男 80

編集後記……………80

目次 土佐史談 第二〇五号

建武政権下の土佐国司

および守護について(一)……………福岡彰徳 1

「一条摂関家と土佐国幡多庄」

鎌倉時代を中心にして(二)……………池内敏彰 9

地検帳による

幡多郡入野郷の戸数調べ(下)……………浜田数義 16

長徳寺と八木氏(中)……………岡林裕彦 28

今村楽の「土左日記」研究……………竹本義明 36

藩政末期土佐上灘の漁業概況……………岡林正十郎 42

口神川村と神ノ西村の山論……………橋田定男 48

此君亭と丸山台……………公文豪 59

四万十川——その名称の由来(中)……………橋田庫欣 67

四万十川の名称……………岡村憲治 74

土佐の湧水……………武市伸幸 76

シベリア抑留と遺骨送還(下)……………安岡精治 82

新刊紹介

竹本義明編著「今村楽歌文集」……………87

新刊紹介 松岡司著

「武市半平太伝」について……………依光貫之 88

平成九年春の史跡めぐり

——姫路城から赤穂城へ——佐伯賢一……………35

投稿について……………58

〔論文紹介〕サン・フェリペ号漂着事件、

浦戸からの再考……………事務局 58

挨拶……………89

表紙説明……………岡本桂典 90

編集後記……………90

H9.
(1997)
8月

H9.
(1997)
3月

目次 土佐史談 第二〇六号 土佐の歴史街道をゆく特集号

119
(1997)
12月

はじめに

土佐の街道の歴史性・文学性……………会長 岡林 清水 1

土佐藩の参勤交代……………松本 瑛子 4

土佐の参勤交代と情報伝播の動向……………広谷喜十郎 17

司馬遼太郎の『街道をゆく』と土佐……………高橋 正 22

参勤交代北山道と高知市……………広谷喜十郎 29

参勤交代北山道と南国市……………乾 常美 32

参勤交代北山道と土佐山田町……………門脇 良雄 41

参勤交代北山道と大豊……………石川 靖朗 48

参勤交代北山道と新宮村……………石川 満 53

野根山街道——歴史と文学……………山本 武雄 107

佐川から津野山郷への道……………竹村 脩 112

朽木越えの道……………西森 啓 116

脱藩龍馬が駆け抜けた道梶原街道……………村上 恒夫 121

〈歴史の道百選〉坂本龍馬脱藩の道……………梅木 良照 124

東津野より梶原への道(上)……………上田 茂敏 127

松尾峠の伊予国境碑はいつ建てた……………藤田 儲三 132

〔資料紹介〕

明治元年の松山道進軍関係史料……………松岡 司 134

〔参勤交代北山道〕と

「土佐歴史の道」について……………森本 勉正 137

〔地域史談会紹介〕三里史談会のころ……………中山 操 141

土佐藩の川之江接収……………玉井 清光 59

延暦十六年の官道についての一考察……………朝倉 慶景 63

本山町の参勤交代道をめぐって……………平石 元重 67

北山道立川での
龍馬のポーカールフェイス……………濱島 君江 74

大山岬越えの道とその周辺……………岡林 幸郎 78

奈半利と野根山街道……………中島 泰顕 82

北川村と野根山街道……………前田 年雄 86

野根山街道へのいざない……………原田 英祐 94

野根山屯集事件の概略と所見……………依光 貫之 100

受贈図書……………21・28・40

投稿について……………85

新刊紹介……………93・111・145

平成九年秋の史跡めぐり……………高野 精一 142

円中山たんにやまの墓地にも開発計画……………144

土佐史談目録……………146

編集後記……………146

表紙説明

土佐藩山内家行行列絵巻 一巻

本紙 縦一二・五寸、横五七五・〇寸

参勤交代の際の山内家主従の行列を描写したものと考
えられる絵巻。作者・成立年等は不詳であるが、道具
箱などに山内家の三川葉柏紋が付されている。

(高知県立歴史民俗資料館)

目次 土佐史談 第二〇七号

浜口首相の遭難(上)……………正延 哲士 1 明治維新の変革による佐川の変遷……………橋田 定男 54

県内仏像散策——最御崎寺……………前田 和男 6 地名から覗いた高知市内の歴史……………前田 祐司 59

小松谷氏についての一考察……………朝倉 慶景 14 東津野より梶原への道(下)……………上田 茂敏 64

長徳寺と八木氏(下)……………岡林 裕彦 22 (地域史談会の紹介)須崎史談会……………市川 豊八 74

一条家時代の幡多郡橋上郷……………有田 穎右 29 投稿について……………34

土佐切支丹外史……………あべこうきち 35 受贈図書……………13

四万十川——その名称の由来(下)……………橋田 庫欣 41 郷土の歴史散歩……………佐伯 賢一 71

山内容堂の和歌と学問……………竹本 義明 48 郷土史講座報告……………72

表紙解説……………谷 是 73 編集後記……………75

目次 土佐史談 第二〇八号

H10.
(1998)
8月

島村右馬丞日記に見る坪内氏——鉄炮講との関わりを中心に……………渡邊 哲哉 1 浜口首相の遭難(中)……………正延 哲士 54

県内仏像散策——金剛頂寺他……………前田 和男 6 母、田内千鶴子……………田内 基 58

宗算と治部……………有田 穎右 14 (地域史談会の紹介)佐川史談会……………竹村 脩 70

森小弁の先祖について……………内川 清輔 21 平成十年春の史跡めぐり……………佐伯 賢一 72

藩政後期の本山郷田高須の 闡地制の実態……………岡林 裕彦 30 受贈図書……………13

幕末における村方仲用 やりくりの一例……………依光 貫之 38 投稿について……………20

「我、発砲セズ」(吉川義壽伝)……………竹本 義明 41 郷土史講座のお知らせ……………74

時勢の変遷が動植物に影響す……………橋田 定男 49 表紙解説……………53

編集後記……………73

H10.
(1998)
3月

目次 土佐史談 第二〇九号 「土佐の産業」特集号

H10
(1998)
12月

岡林清水会長を悼む……………	佐伯賢一	1	土佐の特産果樹雑考……………	橋本博好	33
焼畑の経営——池川町を例にして——	橋田俊介	3	土佐文旦の歩み……………	眞鍋 糺	40
近代土佐における			土佐の畜産		
稲作の変容、二期作の盛衰……………	池上 亘	13	——土佐人気質が育てた多様性——	上久保順一郎	44
土佐の太米……………	近藤日出男	21	土佐藩の輪伐制度と森林保護政策……………	橋田 稔	52
土佐の農書について——宮地太仲著			碁石茶……………	佐伯賢一	63
『農家須知』を中心に……………	田村安興	25	土佐における樟腦生産の推移……………	山本武男	67
物部川流域における			高知県地曳網の歴史を顧みて……………	岡林正十郎	73
賃牛の慣行について……………	門脇 昭	28	鯉の夜売りのみち……………	広谷喜十郎	81
芸西村の促成栽培……………	門脇 謙久	31			
土佐珊瑚漁業 採採と交易の先覚者……………	庄境 邦雄	84	郷土史講座のご案内……………	表紙裏	
土佐古式捕鯨の絵図……………	島村 泰吉	91	こぼれ話会のご案内……………	表紙裏	
高知の初期電気事業……………	内川 清輔	94	平成11年春の史跡めぐりご案内……………		
土佐の打刃物生産と開発について……………	島村 要	101	受贈図書……………		
土佐石灰の発展……………	熊倉 一見	107	新刊紹介……………	24・62	72
土佐酒造史について……………	広谷喜十郎	111	史料紹介……………		122
土佐の金融史……………	大上 力	118	投稿について……………		129
土佐の古銭と試鑄貨……………	山添 春男	123	表紙解説……………		130
			編集後記……………		131

目次 土佐史談 第二一〇号

谷干城研究の現状と課題……………	真辺 将之 1	新刊紹介	
「吾橋駅」小考……………	福岡 彰徳 7	松岡 司著	
吾橋駅について……………	岡林 裕彦 20	「中岡慎太郎伝―大輪の回天」……………	安岡 昭男 74
戦国期の土佐国高吾地域の 動きについての一考察(上)……………	朝倉 慶景 27	「土佐国群書類従」……………	42
県内仏像散策―北寺他……………	前田 和男 35	「高知県医師会史」……………	76
中岡慎太郎の脱藩について(新説)……………	横田 達男 43	表紙解説……………	出原 恵三 77
広井磐之助の仇討ちの場所はどこか……………	依光 貫之 51	受贈図書……………	
浜口首相の遭難(下)……………	正延 哲士 57	投稿について……………	42
わたくしの鎮魂歌・ビルマ戦線(上)……………	中村 明 64	土佐史談212号特集号原稿のお願い……………	78
〔地域史談会の紹介〕		(報告)郷土史講演会……………	77
土佐山田史談会のあゆみ……………	門脇 良雄 72	秋の史跡めぐり・郷土史講座……………	79
		史談選書紹介……………	79

H11
(1999)
3月

目次 土佐史談 第二一一号

森広定日記にみる土佐藩士の日常(一)……………	大野 充彦 1	四万十川の語源……………	腰山 秀夫 53
宮地茂平と壮士たちの群像……………	真辺 将之 7	佐川「うなぎ」の釣場……………	橋田 定男 64
帰朝の念救 <small>ねんく</small> ……………		わたくしの鎮魂歌・ビルマ戦線(中)……………	中村 明 71
父母を問はんがため土佐国へ下向す……………	前田 和男 14	「話題」阿波の鐘……………	事務局 63
戦国期の土佐国高吾地域の 動きについての一考察(中)……………	朝倉 慶景 18	新刊紹介(武市佐市郎集)……………	27
八木城(旧本山城)について……………	岡林 裕彦 28	新刊紹介(高知県農民運動史)……………	27
青年山内容堂の 精神的健康法(娯楽と正気)……………	竹本 義明 31	表紙解説……………	78
公文菊僊謹写坂本龍馬……………	瀬川 智子 39	(報告)郷土史講座……………	13
別火 <small>べつか</small> と女性問題……………	松本 瑛子 47	編集後記……………	79

H11
(1999)
8月

目次 土佐史談 第二二二号 「土佐の地域開発」特集号

H11
(1999)
12月

はじめに.....	土佐史談編集委員会	1	高知城下町の三市場の 沿革と在郷町の抵抗.....	広谷喜十郎	48
高知県における農耕の起源と発展.....	出原恵三	3	近代における高知の道路開発.....	内川清輔	52
古代から中世における 中筋川流域の発展.....	松田直則	8	土讃南線の建設について —その運動と建設工事の経過—.....	門脇良雄	59
近世初頭における塩田について —長宗我部地検帳にみる 高知市域を中心とする新田開発.....	朝倉慶景	16	高知港改修と浦戸湾.....	中山操	66
近世における土佐の新田開発.....	松本瑛子	21	世界の漁場開発と室戸漁民 —室戸の遠洋漁業史—.....	鳥村泰吉	71
香長平野の開発における 山田堰と三用水の役割.....	依光貫之	30	高知県中部における ため池の築造年代.....	武市伸幸	79
いもじの十連考察.....	佐伯賢一	34	明神家の東洋町白浜開発.....	原田英祐	85
高知城下町プランに関する課題.....	大脇保彦	38	白石伝左右門尉と米ヶ岡の開発.....	前田年雄	88
安田川両岸の水路開削.....	内川清輔	91	北川村ハモドの開墾と治水の努力.....	前田年雄	89
五藤家文書に見る内原野開発.....	小林和香	95	新田村 三原郷芳井村開発のこと.....	下村利彦	128
和食川の改修と園芸の発展.....	門脇鎌久	98	大月の新浦竜ヶ迫の誕生.....	福吉要吉	131
近世前期、物部川河岸段丘上に 突如として出現した開発ラッシュ.....	依光貫之	100	平成12年春の史跡めぐりご案内 第52回こぼれ話会のお誘い.....	報告	116
甫喜峯疏水と山田用水の開発.....	門脇良雄	105	報告.....	投稿について.....	29
本山町における井堰と水田開発.....	岡林裕彦	109	新刊紹介		
野中兼山と森郷の新田開発.....	石田保範	112	(歴代公紀綱文集).....	45	
舟入川、今は昔.....	関田孝司	117	(土佐国群書類従第二巻) (私のメモ帳II・豊楽寺と仏堂) (土佐藩戊辰戦争資料集成).....	46	47
枝川村八代を救った治水工事 —庄屋楠瀬六右衛門の偉業.....	竹原清昭	118	受贈図書.....	84	87
安居銅山.....	中平三郎	120	長期休館のおしらせ.....	94	94
田ノ口銅山の開発.....	浜田数義	123	郷土史講座のご案内.....	134	134
			表紙解説.....	134	134
			編集後記.....	134	134

目次 土佐史談 第二一三号

H12 (2000) 3月

大船建造の解禁と中浜万次郎……………	都築 博子 1	花山院潜幸説……………	坂本 功 61
宿毛殿（地検帳「宿毛分」 の給人）について……………	有田 穎右 9	「イゴッソー」の語源を巡って……………	伊郷 好文 68
土佐一条切支丹異相……………	あべこうきち 17	〔地域史談会の紹介〕 伊野史談会……………	竹原 清昭 74
戦国期の土佐国高吾地域の 動きについての一考察（下）……………	朝倉 慶景 25	〔話題〕 土佐藩のアームストロング砲……………	事務局 76
長宗我部氏の連歌会について……………	岩原 信守 33	特集号の原稿募集について……………	77
土佐奥宮氏とその系譜（上） ——土佐史に名を留めた一族の軌跡……………	山本 武雄 39	表紙解説……………	75
森広定日記にみる土佐藩士の日常（二）……………	大野 充彦 48	お知らせ……………	75
わたくしの鎮魂歌・ビルマ戦線（下）……………	中村 明 54	「史談サロン」の開設……………	38
		「武家屋敷史談会」のご案内……………	60
		講演会のお知らせ……………	24
		懇親会のお誘い……………	24
		受贈図書……………	24
		投稿について……………	47
		編集後記……………	77

目次 土佐史談 第二一四号

H12 (2000) 8月

高知縣士族の社会移動（上） ——「士族家譜」の分析をとおして……………	瀬川 智子 1	（論文紹介）アメリカ人宣教師グリナンの「土佐における 封建的土地所有」について……………	事務局 64
安田町東島の仙像……………	前田 和男 10	〔地域史談会の紹介〕 秦史談会……………	松本 紀郎 67
吾崎駅助藤説について……………	岡林 裕彦 17	役員改選のお知らせ……………	9
土佐奥宮氏とその系譜（下） ——土佐史に名を留めた一族の軌跡……………	山本 武雄 24	投稿について……………	9
森広定日記にみる土佐藩士の日常（三）……………	大野 充彦 34	新刊紹介……………	40
奥宮慥齋の「横倉紀行」……………	堀見 矩浩 41	〔話題〕 高知城三の丸北口の石垣……………	事務局 66
暗殺下手人は誰か……………	本間精一郎殺害事件と石部宿事件の場合……………	表紙解説……………	69
	横田 達雄 46	平成十一年度事業報告……………	70
		谷是氏より「土佐史談会」へご寄付……………	70
		受贈ビデオ……………	70
		高知20世紀10大ニュース……………	71
		「史談サロン」……………	72
		土佐史談会と私の出会い……………	72
		雨の史談会……………	73
		土佐史談会々々……………	74
		編集後記……………	74
		新規入会者ご紹介のお願い……………	74
「伝武市半平太自刃の短刀」について……………	別役 佳代 57		
伊郷好文氏「イゴッソー」の語源を巡って……………	竹本 義明 55		
浜口雄幸と大正四年の衆議院選挙……………	正延 哲士 51		

目次 土佐史談 第二二五号

「秦藤交代四〇〇年」特集号

―長宗我部から山内へ―

H 12
(2000)
12月

はじめに

―秦藤交代四百年の意義―……………佐伯賢一 1

土佐に入国して来た山内氏について

―家系と一豊夫妻の前半生―……………山内豊秋 3

織豊期長宗我部氏の側面

―土佐一条氏との関係
―土佐一条氏との関係
(御所体制)をめぐって―……………秋澤 繁 9

山内一豊の土佐入国とその課題……………石躍胤央 18

長宗我部政権の特質について……………朝倉慶景 25

関ヶ原合戦の経緯……………渡邊哲哉 30

長宗我部盛親の参戦と喪国……………佐伯賢一 38

「おあん物語」と女性史……………松本瑛子 46

盛親軍、関ヶ原への往復大行軍……………内川清輔 50

関ヶ原合戦史跡めぐり案内

―長宗我部盛親、戦いの跡を尋ねて―……………佐伯賢一 55

山内一豊の「戦功」と土佐二十万石……………依光貫之 58

毛利・島津と関ヶ原の戦い、

そして幕末維新の薩・長・土……………上田博信 65

浦戸一揆から開城まで……………瀬戸鐵男 74

浦戸城跡……………宅間一之 81

一豊夫人遠藤氏説……………岩崎義郎 87

一豊夫人若宮氏説について……………事務局 93

高知城……………宅間一之 95

高知城下町の形成過程について……………広谷喜十郎 101

高知城の石垣について解ったことと謎……………島田晴江 107

山内一豊入国四〇〇年共同企画

「ひともの・こころ―土佐の近世」……………実行委員会
学芸員会議 111

慶長流離譚……………依光貫之 115

出国した人々

佐倉堀田藩召抱えの
香宗我部貞親と土佐旧臣……………香宗我部豁志 118

桑名弥次兵衛の一族……………正延哲士 121

佐川中村氏の場合……………依光貫之 124

長宗我部遺臣の中村企図と
下総佐倉奥宮家について……………山本武雄 127

佐竹親辰……………林勇作 134

盛親土佐除封後の旧津野領……………市川豊八 137

土佐に残った人々

江戸時代初期の

長宗我部旧家臣の動向について……………広谷喜十郎 144

赤岡庄屋 浜五郎兵衛……………前田年雄 148

山内時代初期に來国した人々

織田伊勢守……………渡邊哲哉 150

森吉岐守勝信父子の來國……………内川清輔 152

片岡半齋のこと……………依光貫之 154

近世土佐の石高……………事務局 156

平成13年春の史跡めぐりご案内……………160

投稿について……………37

受贈図書……………80

書評(「維新土佐勤王史」のウン・マコト)……………158

新刊紹介(野中兼山・婉女そして土佐山田)……………159

表紙解説……………161

編集後記……………161

目次 土佐史談 第二一六号

H13
(2001)
3月

岸田俊子と土佐(前)	横澤 清子 1	東京都内の本県関係有名人の墓所……………山本 泰三 76
— 土佐へ導かれて—	岡林 正十郎 9	(地域史談会の紹介)
高知県船曳網漁業(技術)史(上)	原田 英祐 21	南国史談会……………乾 常美 81
土佐日記・あらたな展開(一)	朝倉 慶景 25	〔話題〕
永正五年の長岡郡岡豊城攻め	有田 穎右 33	秀吉の朱印状と見性院のお里……………事務局
についての一考察……………	土佐一円氏の歩みと先祖書	〔史談サロン〕
一条殿奉行人源康政について……………	羽根城と尾僧城は同体異名……………山本 武雄 39	青春の感動と感激……………
森広定日記にみる土佐藩士の日常(四)……………大野 充彦 50	獅子門(美濃派)俳諧と魯松菴調固……………竹本 義明 55	新刊紹介
高知市神田の土地(上)……………広田 博 62	高知市神田の土地(下)……………星加 敏文 72	〔SAMURAI SKETCHES〕
勤皇か勤王か併せて広辞苑を敲く……………横田 達雄 74	龍馬登場映画一覽と裏ばなし……………	(サムライスケッチ)
		投稿について……………
		特集号の原稿募集について……………
		表紙解説……………
		編集後記……………
		郷土史講演会のお知らせ……………
		懇親会のご案内……………

目次 土佐史談 第二一七号

H13
(2001)
8月

明治初期における高知県の紅茶製造の動向	間宮 國夫 1	室戸市最御崎寺所藏大般若經奥書……………前田 和男 75
— 茶業政策との関連において—	朝倉 慶景 10	県外(東京以外)の
囲碁からみた長宗我部氏……………	中脇 聖 20	本県関係有名人の墓所……………山本 泰三 80
戦国期土佐一条氏研究の成果と課題……………	依光 貫之 27	(史料紹介) 杉材と酒の値段
野中兼山肖像画の謎……………	安部 幸吉 31	— 大岡越前守ヨリ杉材ノ時価諮問
掟・諸職人作料之事・考……………	横澤 清子 38	……………橋田 定男 85
岸田俊子と土佐(後)	竹本 義明 46	新刊紹介
— 女性民権家の誕生—	岡林 正十郎 49	「高知城下町読本」……………依光貫之 87
岸田俊子の五言古詩	広田 博 62	「高知県の歴史」……………渡邊哲哉 88
「宿中讀新聞」の制作年について……………	星加 敏文 72	投稿について……………
高知県船曳網漁業(技術)史(下)……………		高本薫明氏よりご寄付……………
高知市神田の土地(下)……………		表紙解説……………
龍馬登場映画一覽と裏ばなし……………		森口幸司さんを偲んで……………高橋史朗 90
		岡田明治さんを偲ぶ……………三宮凱温 91
		編集後記……………

目次 土佐史談 第二一八号

「兆民没後一〇〇年」特集号

2001.12 (H13)

兆民没後百年・

秋水刑死九十年に寄せて……………佐伯賢一 1

龍馬・兆民・秋水……………塩田庄兵衛 3

兆民の大きさ

——封じこまれてきた思想——……………猪野睦 11

坂本龍馬と中江兆民……………広谷喜十郎 15

兆民と岸田俊子

——明治の「ダ、ッ子」と「おキャン娘」——……………横澤清子 17

中江兆民著「三酔人経綸問答」について……………渡邊哲哉 23

「続一年有半」とナカエニズム……………窪田充治 29

中江家の系譜と兆民の周辺……………高本薫明 37

「東洋のルソー—中江兆民の生涯」展

高知市立自由民権記念館で開催される……………事務局 42

「秋水から兆民へ、

そして我が町山田町」……………溝渕栄子 43

幸徳秋水の思想と明治政府……………内川清輔 46

秋水の非戦平和論について……………依光貫之 54

大逆事件の背景となった政治・社会状況

——窒息した時代の空気——……………森沢孝道 61

大逆事件と裁判……………内川清輔 67

アメリカにおける秋水……………間宮尚子 74

岡繁樹と幸徳秋水……………小林和香 83

「人間秋水とゆかりの人々」展

幡多郷土資料館で開催される……………事務局 139

幸徳秋水経歴年表……………事務局 140

安芸市立歴史民俗資料館ミニ企画展

「安芸人物伝

——岡繁樹とゆかりの人々——……………小林和香 145

故森口幸司氏を偲ぶ……………ロバーツ・ルーク 147

平成14年春の史跡めぐりご案内……………134

投稿について……………146

郷土史講座のお誘い……………45

受贈図書……………36・41・45

特集号の原稿募集について……………149

丹中山の歴史的墓地残る……………146

表紙について……………150

編集後記……………150

中江兆民経歴年表……………事務局 135

幸徳秋水の中村市議会顕彰決議への道のり……………森岡邦廣 128

父小泉三申と秋水さんについて……………小泉伸五 126

大逆事件に連座した高知県人 坂本清馬……………尾崎驍一 121

大逆事件と奥宮健之の生涯……………山本武雄 112

秋水漢詩研究の必要性……………竹本義明 105

画家・幸徳幸衛……………鍵岡正謹 100

母の眼が見た大逆事件……………山岡千枝子 95

——幸徳秋水の母多治子宛書簡よりの推察——

大逆事件と文学者たち……………高橋正 87

目次 土佐史談 第二一九号

2002
3
(H14)
13年度分

真覺寺日記にみる藩政末期宇佐の鯉漁……岡林 正十郎 1
赤岡の俵屋(弘田家)と岩崎弥太郎……高本 薫明 73
長宗我部地検帳を読む
先人のいしぶみ
——碑は語る国道三二一号線の今昔——…岡田 忠清 75

土佐郡朝倉庄 1 ……中内 妙子 9
中村三万石廃絶考 ……安部 幸吉 17

北国に嫁いだ山内家の姫君 ……石川 泰志 25
偽書考
——我が体験より—— ……横田 達雄 32

平尾喜寿と明治期茶業の振興
——紅茶の海外市場開拓を中心に——…間宮 國夫 38
伊能忠敬測量日記と土佐の測量行程について(上)

……山本 武雄 50
坂本龍馬の生家について ……広田 博 59
……内川 清輔
兆民先生の辞令 ……ふじとのぶかつ 69

「史談サロン」
宿毛の泊屋を訪ねて ……小川 秀直 78
新刊紹介
「土佐國群書類従」 ……事務局 8
「萱野長知・孫文関係史料集」 ……事務局 72
「土佐のカツオ漁業史」 ……事務局 72
投稿について ……事務局 24
表紙解説 ……事務局 37
郷土史講演会のお知らせ ……事務局 71
「史談サロン」への投稿のお願い ……事務局 78
編集後記 ……事務局 79

目次 土佐史談 第二二一号

2002
12
(H14)

浜口雄幸と統帥権問題 ……正延 哲士 1

中世の土佐佐竹氏についての研究 ……朝倉 慶景 7
牛玉宝印版本について ……前田 和男 16

阿波桑野城主東条関之兵衛の悲劇 ……瀬戸 鉄男 20
島弥九郎の子孫、
長宗我部友親氏が鎮魂碑を建立 ……原田 英祐 22

土佐藩の「御船乗初式」について ……山内 豊秋 24
伊能忠敬測量日記と土佐の測量行程について(下)
……山本 武雄 35

木戸家古文書に見る土佐中村俳壇の展望(一)
……浜田 数義 45
土居肥前守勝行顕彰碑文始末記 ……佐伯 賢一 49

浜口雄幸と野村茂久馬 ……内川 大海 57
タカクラ・テル考
——書誌的評伝—— ……あべこうきち 59

長宗我部地検帳の中に出てくる「カナツキ給」
……坂本 功 66

話題
①坂本龍馬家と島本蘭溪家 ……事務局 68
②幕末土佐で下士層が大活躍した動機 ……事務局 69
警鐘 市町村合併と公文書保存 ……事務局 70
史談サロン 鯨のエラ ……島村泰吉 70
論文紹介 ……事務局 72
秋澤繁氏「日本一鑑」からみた南海路 ……事務局 72
荻慎一郎氏「高知城下の町庄屋について」 ……事務局 73
高松恵氏「高知城下における町会所」 ……事務局 74
関田英里先生を悼む ……事務局 75
外崎光広先生の急逝を悼む ……事務局 75
平成15年春の史跡めぐりのご案内 ……事務局 71
新刊紹介「寺川郷談」 ……事務局 19
郷土史講座のお誘い ……事務局 44
新刊紹介 山内家史料 ……事務局 34
幕末維新 第一編、第三編 ……事務局 76
投稿について・表紙解説 ……事務局 77
編集後記 ……事務局 77

目次 土佐史談 第二二〇号 山本大先生追悼特集号

2002.8 (H14)

略歴 遺影

「山本大先生追悼特集号」の刊行にあたって……………佐伯賢一 1
 山本大先生の御業績を偲ぶ……………前田和男 2

山本先生の思い出・一部

山本先生と地方史研究協議会……………木村 礎 4
 思い出——山本先生との五〇年……………永原慶二 5
 忘れ難い温容と学殖……………林 英夫 7
 山本大先生回想……………宮地 佐一郎 8
 追憶 山本大先生……………山内 豊秋 10
 山本大祖父と私の英学事始……………山下 重一 12
 高知への旅……………吉村 昭 14
 大学での山本大先生……………渡邊 昌美 16
 山本先生の思い出・二部……………
 回想の山本大先生……………秋澤 繁 18

山本先生を偲んで……………朝倉慶景 19
 映画を愛した大先生のこと……………乾 常美 19
 山本大先生の思い出……………浦野 秀俊 21
 演習旅行……………大野 充彦 22
 山本大先生の思い出……………荻 慎一郎 23
 山本大先生とご縁……………小椋 克己 25
 悼み 憶う……………北村 守平 26
 山本大先生と高知市民図書館……………関根 善二 27
 温容の山本先生をしのぶ……………高橋 史朗 28
 山本大先生を偲んで……………宅間 一之 29
 山本先生「高知県の教育史」刊行の頃……………千葉 昌弘 30
 龍馬研究会二代目会長「山本大は春」……………永国 淳哉 31
 小さな教室……………西田 博嘉 33
 平尾さんにつながる巨峰……………橋井 昭六 34
 山本先生の思い出……………広谷 喜十郎 35
 「山本大先生の思い出」……………前原 孝清 37
 山本大先生の学恩に感謝して……………松本 瑛子 38
 天性の史家 山本大先生……………間宮 尚子 39

礎石と瑞宝殿と山本大先生……………森 啓 41
 高知のオヤジ……………山内 尚 42
 笑顔で見守って下さった先生……………依光 貫之 44

一般論文

長宗我部元親の書状は語る……………野本 亮 46
 清滝寺の鎮守と鎮護社について……………岡本 健児 52
 津野親忠についての一考察……………朝倉 慶景 54
 戦国末期土佐一条家臣「康政」の地位と権限(上)……………

高知県の県民性・イゴッソーとハチキン……………原田 英祐 111
 南海地震津波のあらまし……………間城 龍男 115
 秋の史跡めぐりご案内……………
 郷土史講座のお誘い……………91
 新刊紹介(西園寺公望と明治の文人たち)……………121
 (土佐藩家老物語)……………122
 (高知県の近代化遺産)……………45
 春の史跡めぐり(報告)……………

五藤家文書の蔵書目録史料について(上)……………川澤 桂子 70
 木戸家古文書に見る土佐中村俳壇の展望(一)……………中脇 聖 64
 ……浜田 数義 79

「桜咲く尾道から福山歴史博物館へ」……………佐伯賢一 117
 「春の史跡めぐりレジュメより」……………

浜口氏の家系……………正延 哲士 82
 戦前の高知県のメーデーについて……………吉田 文茂 85
 坂本竜馬銅像のナゾ……………内川 大海 92
 手結山震洋部隊の惨劇とその背景……………前田 祐司 94
 高知の戦争遺跡とその保存……………窪田 充治 102
 戸次川合戦の慰霊塔面目一新……………細川 博敏 109

十三年度事業報告……………120
 投稿について……………53
 受贈図書……………63
 編集後記……………124

土佐史談 二折

目次 土佐史談 第二二三号

長宗我部元親の岳父について……………	朝倉 慶景	1	新刊紹介		
高知県士族の構造と性格(上)……………	瀬川 智子	10	「長宗我部家臣録」……………	秋澤 繁	52
五藤家文書の蔵書目録史料について(F)……	川澤 桂子	18	「土佐國編年史料控 第一卷」……………	渡邊哲哉	53
韭生山崩れにまつわる伝説について……………	野中佐知子	26	「一豊の妻見性院出自の謎を追う」佐伯賢一	谷 是	54
土佐を愛した《異郷人》			表紙解説……………		57
——教育者福井彦次郎秘話——……………	松田 裕之	34	受贈図書……………		56
大正期町を流して商売していた職人や商売人			郷土史講演会のお知らせ……………		56
……………	高本 薫明	42	懇親会のお知らせ……………		56
父弘田龍太郎を語る……………	藤田 妙子	47	平成14年度新入会員紹介……………		58
“長曾我部信親の鎮魂碑”建つ……………	細川 博敏	49	特集号の原稿募集について……………		58
秋の史跡巡りに参加して……………	上田 茂敏	50	投稿について……………		33
			編集後記……………		59

目次 土佐史談 第二二三号

土佐藩の大政奉還論決定過程について……………	豊田 満広	1	高知県士族の構造と性格(中)……………	瀬川 智子	68
高知城伝下屋敷跡の発掘調査……………	池澤 俊幸	10	高知市上町(街)の土地(上)……………	広田 博	76
長宗我部元親夫人の出自について……………	朝倉 慶景	22	投稿について……………		9
いわゆる「長徳寺三社」について……………	岡林 裕彦	30	表紙解説……………		33
戦国末期土佐一条氏家臣「康政」の地位と権現(下)			郷土史講座へのお誘い……………		33
……………	中脇 聖	34	平成14年度事業報告……………		85
中山高陽と長谷川平蔵……………	竹本 義明	42	平成15年秋の史跡めぐりご案内……………		86
「真覚寺日記」にみる			第24回平尾尾学術奨励賞きまる……………		87
藩政末期宇佐の物価と賃金……………	岡林 正十郎	49	新会員入会勧誘のお願い……………		87
古絵図と文献の語る室津港(上)……………	山本 武雄	56	編集後記……………		88

目次 土佐史談 第二二四号 「土佐の災害」 特集号

I. 地震・津波

地震・津波の遺跡を訪ねて……………広谷 喜十郎 42

宝永・安政・昭和の南海大地震と土佐……………鈴木 堯士 1

須崎における地震と津波……………香崎 和平 46

南海地震による四国の津波被害……………村上 仁士 7

昭和の南海大地震「南海大震災誌」の語るもの……………宮崎 利博 52

宝永大地震・大津波……………間城 龍男 15

安政大地震(南海地震)における

余震の発生状況について……………岡林 正十郎 21

II. 風水害

台風・豪雨と土佐……………澤本 弘志 57

島村右馬丞日記「春秋自記帖」に見る

安政南海地震……………渡邊 哲哉 27

寛文の甚雨強風の記録

——御入国以来之損亡御座候——
……………あべこうきち 64

歴史地震から……………岡野 健之助 32

土佐の地震津浪碑(上)……………岡村 庄造 36

高知城下町の水防と洪水……………間城 龍男 70

昭和四五年(一九七〇)台風十号……………広田 博 76

特集号の原稿募集について……………14

土讃線開通と高知市東部水害……………橋田 稔 82

平成16年春の史跡めぐりご案内……………35

四万十川の洪水と治水……………宮内 英樹 87

郷土史講座のご案内……………63

大正九年の災害復旧記念碑について……………山本 弘光 95

投稿について……………69

新刊紹介「南海地震の碑を訪ねて」……………69

室戸岬測候所と羽根を襲った台風……………山本 武雄 102

史談サロンの投稿について……………75

記憶の中の室戸台風……………島村 泰吉 111

受贈図書……………110

史上最大「室戸颱風」惨状記録……………小松 勝記 115

表紙解説……………130

編集後記……………130

III. その他

災害と社会的弱者の問題……………松本 瑛子 119

島村右馬允日記にみる幕末の伝染病

……………小林 和香 124

目次 土佐史談 第二二七号 「土佐の女性史」 特集号

はじめに.....佐伯賢一 1 女性の碑(いしぶみ).....岡村庄造 60

野中婉、その生き方.....依光貫之 3 茶の湯と女性.....川澤桂子 66

大塚楠緒子と夏目漱石.....高橋正 7 長島愛生園と土井八枝.....織田篤子 77

高知県婦人融和連盟をめぐって.....吉田文茂 15 北見志保子(山川朱実)

室町時代の女領主八木清高女.....間宮尚子 23 —土佐の生んだ偉大な女流文学の先駆者—

島村右馬丞日記にみる結婚と離婚.....小林和香 32 高知県の保育(幼児教育)の

江戸時代にみられる女性の姿 発祥と保育者像.....森岡和子 90

—高知城下町—.....高松恵紅珠 38 小野英「八拾余年の思出」.....木戸秀雄 98

女医・野中婉.....広谷喜十郎 47 自由民権運動の女性たち.....大木基子 108

物語 「地中に埋もれていた 土佐の女性」.....宅間一之 52 楠瀬喜多の選挙権要求と土佐州会.....公文豪 115

高知県における興亜少年隊・少女隊の結成と展開

—「満蒙開拓青少年義勇軍」送出運動との

関わりを中心に—.....小幡久美子 122

機祝いと嫁着物に関する伝承

—土佐の婚姻習俗の一断面—坂本正夫 128

絵馬に描かれた女性.....畠中宏一 135

史料紹介・三宮家資料に見る

藩政期の結婚.....渡邊哲哉 138

投稿について

土佐史談関東支部発足計画について.....2

特集号の原稿募集について.....14

表紙解説.....46

史談サロンへの投稿のお願い.....51

平成十六年 秋の京都史跡めぐり

印象記 橋田稔.....75

投稿について

- 1、投稿は原則として会員に限りません。ただし、依頼原稿はその限りではありません。
- 2、投稿される場合は、写真、図などを含めて四〇〇字詰原稿用紙二〇枚以内にまとめて下さい。
- 3、右の範囲にまとめられない場合は、連載三回まで(四〇〇字詰原稿用紙六〇枚以内)とします。ただし、当方で連載を依頼した場合は例外とします。
- 4、原稿と併載の写真、挿絵、地図などで枚数の多いものは、編集部において適宜取捨することがあります。原則として投稿原稿は返却しません。
- 5、抜刷の費用は個人負担になっています。
- 6、投稿原稿はすべて編集委員会において検討のうえ、採否の決定をします。
- 7、土佐史談229号平常号の投稿のメ切は平成17年3月31日です。

郷土史講座のご案内.....114

受贈図書.....107

平成十七年春の史跡めぐりご案内.....141

編集後記.....141

目次 土佐史談 第二二八号

西原清東と出間勤学会(上)……………	明神慶昌	1
土佐大平氏についての一考察(下)……………	朝倉慶景	8
延喜式にみる土佐……………	安部幸吉	14
飯積寺十一面観音像造像銘に見える 鎌倉後期の仏師・圓海について……………	東近伸	22
山川城跡……………	前田和男・大原純一	28
高知市上町(街)の土地(中) 四、明治二十年頃～昭和十年頃の上町(街) ……………	広田博	34
高知城下町の謎……………	間城龍男	43
明治十七年の高知県酒造家大弾庄……………	公文豪	46
シルクロードを通って来た珊瑚……………	岡林正十郎	54
特集号の原稿募集について……………		21
投稿について……………		27
受贈図書……………		42
新刊紹介 前田和男編著 「土佐國編年史料控 第三卷」……………		53
関東支部発足について……………		63
宮地佐一郎先生を悼んで……………		64
表紙解説……………		66
平成17年秋の史跡めぐりご案内……………		65
編集後記……………		66

目次 土佐史談 第二二九号

今村WARAU伝(上)……………	ふじとのぶかつ	1
土佐国郡家と沼山村馬牧の歴史地理学的考察 ——土佐郡・長岡郡家と沼山村馬牧—— ……………	朝倉慶景	9
延喜式にみる土佐Ⅱ……………	安部幸吉	16
香宗我部秋家についての一考察 ……………	窪内茂	24
観応の擾乱と土佐国 ——長徳寺観応二年文書小考——…福岡彰徳 ……………	福岡彰徳	32
清高女 ——八木氏から本山氏への謎を解くカギとなる女性—— ……………	岡林裕彦	38
「採玉集」初篇の全貌……………	竹本義明	46
京都市のびわ湖疏水と高知人脈……………	橋田稔	52
高知市上町(街)の土地(下)……………	広田博	59
春の史跡めぐりに参加して……………	上田茂敏	71
「史談サロン」への投稿のお願い……………		31
投稿について……………		45
受贈図書……………		45・74
郷土史講座へのお誘い……………		69
新会員入会勧誘のお願い……………		69
平成十七年 秋の史跡めぐり……………		70
郷土史入門講座ご案内……………		73
平成十六年度事業報告……………		75
編集委員会からのお詫び……………		76
表紙解説……………		77
第十一回郷土歴史散歩のご案内……………		77
「一報下さ」……………		78
編集後記……………		78

目次 土佐史談 第二三〇号 「戦争特集」 特集号

「日露戦争一〇〇年・太平洋戦争六〇年」

特集にあたって……………土佐史談編集委員会 1

精鋭・関東軍を偲ぶ

——日露戦争よりシベリア抑留までの見聞記——

日露戦争から東満州虎林駐屯までの

……………橋田 稔 54

歩兵第四四連隊……………内川 清輔 3

ベトナム独立運動と土佐人

……………内川 大海 63

土陽新聞社説にみる日露戦争……………公文 豪 18

……………内川 清輔 63

日露戦争と土佐平民倶楽部……………山泉 進 26

高知一九三〇年代の反戦運動……………猪野 睦 79

土佐海軍の系譜……………石川 泰志 33

田中英光の戦争体験小説

——日中戦争の実態をリアルに描く——

一老兵の日清戦争体験談と
小笠原長生著「海戦日録」……………瀬戸 鉄男 41

……………高橋 正 86

日露戦争の激闘

一兵士の大陸戦線従軍記……………岡林 正十郎 96

——旅順攻略のその時——……………福吉 要吉 49

滋賀丸事件にみる「戦争」……………金井 明 111

「高校生が調べた地域の朝鮮の人びとの歴史」

……………柿内 芳治 121

高知市空襲と県下の戦災

——高知・空襲と戦災を記録する会——

……………梅原 憲作 126

女子挺身隊の記録……………三浦 惇 139

戦没者名簿を通して見た太平洋戦争

——遠洋漁民の戦いを中心に——島村 泰吉 145

乃木希典書の忠魂碑……………岩崎 義郎 156

南国市の忠霊塔は何を訴えているか……………窪田 充治 160

南国市に残る旧日本軍陣地遺構とその戦術

……………前田 祐司 166

高知の戦争遺跡……………事務局 177

「史談サロン」への投稿のお願い

投稿について……………17

郷土史講座のご案内……………25

受贈図書……………48

各文化施設からのお知らせ……………53

特集号の原稿募集について……………78

平成18年春の史跡めぐりご案内……………95

表紙解説……………138

編集後記……………144

本会関東支部第一回会合について……………165

「史談サロン」への投稿のお願い

土佐史談会についてのご意見、要望、近況、旅行での感想など何でも結構ですので、お気軽にお寄せください。

投稿要領はつぎのとおりです。

・原則として四百字詰原稿用紙一・五枚（三枚（写真等も含めて）程度）

原稿のメ切は一般原稿と同じです。

目次 土佐史談 第二三二号

橘系安芸氏と安芸地域について……………朝倉慶景 1

土佐一条家の成立と国人加久見氏の役割

—蓮光寺鑄鐘勸進状奥書署判に見える以南
宗勝の官途名についての考察を中心に—
……………東近伸 7

密使・田中孫作……………岩崎義郎 17

奥宮正樹「測量日記」翻字(上)

—伊能忠敬測量隊の案内をした土佐藩役人の記録—
……………大久保朝子・足達康・竹本義明 24

森田梅圃、清国漂流民護送余話……………竹本義明 36

今村WARAU伝(中)……………ふじとのぶかつ 45

明治十一年高知の電信騒動ノート

—文明をめぐる官と民の葛藤—
……………松田裕之 53

西原清東と出間勤学会(下)……………明神慶昌 60

図説・比島から一宮への往還……………小松勝記 67

土佐の皿鉢についての一考察

—東洋町の組皿鉢のルーツを探る—
……………原田英祐 73

投稿について……………35

特集号の原稿募集について……………52

「史談サロン」への投稿のお願い……………59

表紙解説……………66

編集後記……………77

平成十八年春の史跡めぐりご案内……………78

目次 土佐史談 第二三二号

一八(大正)年 土佐史談 第二三二号

崎山比佐衛と海外植民学校 —高知県移民史の一齣—
……………間宮國夫 19

奥宮正樹「測量日記」翻字(下)

—伊能忠敬測量隊の案内をした土佐藩役人の記録—
……………大久保朝子・竹本義明・足達康 19

土佐藩の天気予報と種崎日和山……………間城龍男 30

今村WARAU伝(下)……………ふじとのぶかつ 35

黎明期在米堀見恭作の農業研修……………間宮尚子 43

長井長義と土佐人(一)……………渋谷雅之 51

川谷横雲……………小林万利子 58

〔歴史サロン〕
横雲師の書業と思ひ出……………千谷小介 74

川村窃處「吸霞軒詩鈔」……………竹本義明 77

史跡めぐりへのお誘い……………29

郷土史入門講座へのお誘い……………50

郷土史講座へのお誘い……………87

表紙解説(谷 是)……………88

編集後記……………89

目次 土佐史談 第二三三三号

『土佐の芸能・娯楽・大衆風俗史』特集号

土佐はニワトリ王国

——土佐で作られたニワトリ達——

土佐の西洋音楽と牧野富太郎……………竹村 脩 64

……………都築政起 1

明治の劇場……………公文 豪 76

土佐の茶道史……………山崎博司 26

自由民権運動期における高知県の公娼制度について

……………尾本師子 36

……………氏原和彦 87

土佐の能楽……………尾本師子 36

高知県の日本舞踊界……………花柳昌延 106

團碁林家五世門入(井家道藏)について

……………朝倉慶景 41

弘岡人形座にみる西畑人形の変遷……………林 重道 113

土佐の華道史……………尾木豊尚 48

七世・竹本土佐大夫……………瀬戸鉄男 121

高知の写真史——幕末から大正——……………影山千夏 54

「俄」の現在……………佐藤恵里 131

とさ現代民話の主人公……………市原麟一郎 142

第27回平尾尾学術奨励賞(公文 豪氏)……………40

土佐のゴルフ史……………山崎信行 151

投稿について……………47

土佐の新劇・学生演劇史……………福井 朗 161

第232号正誤表……………63

新会員の入会勧誘のお願い……………63

土佐の映画人列伝……………星加敏文 172

最近の高知県の文化事情(その一)……………105

高知の漫画文化史……………田所のりあき 184

最近の高知県の文化事情(その二)……………141

【展示会紹介】

「大正デモクラシーをかけたぬけた青春群像

——高知県社会労働運動史展——

……………内川清輔 171

遊漁の歴史と醍醐味……………岡林正十郎 196

郷土史講座へのお誘い……………195

編集後記……………207

関東支部会活動報告……………208

土佐のお座敷遊び……………北村文和 209

土佐史談会人事異動……………25

高知県文化賞受賞(前田和男氏)……………25

土佐史談会活動報告……………40

【新刊紹介】……………渡邊哲哉・森澤由津子 211

目次

土佐史談

第二三四号

駐韓公使大石正己と防穀賠償交渉

安岡昭男 1

【史談サロン】

フラフ考

内川清輔 72

土佐国安芸郡家についての歴史地理学的考察

朝倉慶景 10

関東支部活動報告

間宮尚子 73

今西氏の出自と名本今西氏についての一考察

窪内 茂 15

【新刊紹介】

伊能測量隊土佐をゆくー測量日記のすべて

山本武雄 74

多田吉左衛門と網掛突取捕鯨

太地 亮 23

ヘンロ道を辿る

小松勝記 74

谷真潮著「北溪集」

竹本義明 36

秋澤繁・荻慎一郎 75

長井長義と土佐人(一)

渋谷雅之 44

第233号正誤表

9

新会員の入会勧誘のお願い

9

孫文の姪と結婚した田攸清使

内川大海・内川清輔 52

投稿について

51

資料紹介「中国近代史と土佐人」

公文 豪 63

受贈図書

71

吉永虎馬とその人物交流

橋田俊介 64

編集後記

73

目次

土佐史談

第二三五号

立志学舎と英学

山下重一 2

追跡ドキュメント

墜落したB29を追って(上) 前田祐司 78

土佐国幡多荘の船所について

東近 伸 10

長宗我部氏と応仁の乱について

朝倉慶景 19

永禄六年以降の軍記物に記された

本山氏の動向についての一考察 窪内 茂 23

一條教房土佐に発つ

配流の地は希望の国に 笠井晶二 29

岸本次郎介朋直

竹本義明 37

纂要録——先祖の記録

山川光彦 49

長井長義と土佐人(三)

渋谷雅之 57

【高知新聞の記事から】

平成18年度事業実績 87

【史談サロン】土佐史談会と国際交流 88

吉田東洋・吉村虎太郎

横田達雄 64

神社合祀 明治の宗教政策を考える

石川泰志 69

目次 土佐史談 第二三六号 「土佐の産業史」特集号

はじめに……………	谷 是 1	土佐電気鉄道……………	山本淳一 69
高知の中央市場制度成立前史 —全国第二の中央市場— ……	田村安興 3	土佐打刃物と産地形成……………	山崎道信 85
戦前における土佐の国有林材流通史…	川田 勲 16	土佐の自動車……………	西山俊彦 94
高知の興隆期電気事業……………	内川清輔 30	米の流通史—付 土佐—……………	松本紀郎 99
高知県の化学工業の 歴史と現況について……………	清速幸男 45	土佐の業業史……………	岡本友男 105
関わりについて……………	濱口公明 48	土佐の珊瑚・先人の歩み 天平「胡渡り」から一二五五年……………	庄境邦雄 120
土佐の肥料業史……………	神原 章 61	土佐カツオ漁業史の問題点……………	広谷喜十郎 129
稲生地区の石灰製品の近代運搬史……………	田中宏明 66	土佐における漁具・船具の変遷史……………	岡林正十郎 137
		高知県手すき和紙……………	上田剛司 150

土佐のビニール園芸史……………	前川 穎司 153
戦中・戦後の土佐の酒造業史……………	松尾 昭仁郎 166
土佐の洋館史……………	小谷 匡宏 175
土佐の民有林業史……………	橋田 稔 189
投稿について	
「開成館」—開成館跡調査報告書 内川 清輔……………	15
「史談サロン」への投稿のお願い……………	119
史跡めぐり……………	165
【新刊紹介】 史談サロン「開成門の前の大砲の身元」 内川 清輔……………	207
編集後記	

投稿について

- 1、投稿は、原則として会員の方に限ります。ただし、依頼原稿はその限りではありません。なお、投稿原稿は原則として返却いたしません。
- 2、投稿される場合は、写真や図などを含めて四百字詰原稿用紙三十枚以内でお願いいたします。三十枚以内にとめられない場合は、三回連載を限度として連載させていただきます。ただし、当史談会で連載依頼した場合は例外とします。
- 3、原稿はできるだけフロッピー・CD等に入れてください。(上下二段、文字数二六字、行数三三行)
- 4、原稿と併載の写真や、地図、系図等で点数の多いものは、編集委員会で適宜取捨させていただく場合があります。
- 5、投稿原稿の採否は、編集委員会で検討のうえ決定します。
- 6、抜刷は個人負担となります。(抜刷代+送料)
- 7、土佐史談二三八号(平常号)の投稿原稿の締め切りは、平成二十年三月二十日です。

目次 土佐史談 第二三七号

戦国末期における給人の生業形態と河川水運 —土佐国山間部柳瀬川・春日川とその流域—片岡 健 2	戦後同人誌の流れ(一).....猪野 陸 55
長宗我部氏と 室町幕府の関係について.....朝倉慶景 14	一九四九年の高校再編成.....岡林裕彦 65
中世爪白の仏教文化と歴史的背景 —覚夢寺釈迦堂・阿弥陀堂と東小路について—東近 伸 19	七つの海を巡った マグロ漁船員の一代記.....岡林正十郎 74
【資料紹介】仙台市博物館所蔵書翰(第二回) 武市半平太・間崎滄浪.....横田達雄 30	表紙写真説明.....谷 是 1
大正アモクラシーから 満州事変までの高知——(上)大正——内川清輔 33	「史談サロン」への投稿のお願い.....13
墜落したB29を追って(下).....前田祐司 47	【新刊紹介】 史談サロン「ああ満州」.....内川清輔 85
	投稿について.....86
	土佐史談会の開館日時変更のお知らせ 編集後記 受講図書

目次 土佐史談 第二三八号

一九〇〇年代アメリカにおける高知県移民の態様 —岡直樹編「北米の高知県人」を素材として—間宮國夫 1	投稿について.....37
戦国期の香宗我部氏について.....朝倉慶景 14	「史談サロン」への投稿のお願い.....63
高知県南国市岡豊町・小蓮について小松勝記 22	表紙写真説明.....間宮國夫 66
楠瀬大枝の歌.....竹本義明 28	19年度事業実績.....67
高知大空襲 墜落したB29を追って.....前田祐司 38	20年度事業計画.....68
〈歴史随想〉 曾祖父・島本仲道の 故郷土佐を訪ねて.....島本 昭 51	追悼.....69
	ご案内.....70
	〈報告〉丹中山史跡公園.....内川清輔 62
	「坂本家墓所」でできる.....62

目次 土佐史談 第二三九号 「欧米文化と土佐人の交流」特集号

アメリカにおける馬場辰猪……人民外交論……	岡 傳 一	1	岩倉使節会計 田中光顯 ……………	安 岡 昭 男	98
土佐のキリシタン ……………	岡 村 庄 造	12	ロンドンに斃れた若き志士 福岡守人 ……………	大 塚 孝 明	108
桑名古庵とキリシタン ……………	岩 崎 義 郎	23	中江兆民のフランス ……………	猪 野 睦	113
日・仏の悲劇―堺事件の真相 ……………	高 橋 正	33	中島信行・岸田俊子の欧米体験 ……………	横 澤 清 子	122
「ジョン・マン」と「中濱万次郎」 ―グローバル・マインドの形成― ……北代淳二	北 代 淳 二	51	古沢滋と自由民権運動 ……………	山 下 重 一	132
土佐藩海外派遣第一号・山田馬次郎の研究 ……………	ふじとのぶかつ	62	弘田長の留学 ……………	渋谷 雅之	143
元海援隊士のアメリカ留学 ―菅野覚兵衛と白峰駿馬― ……佐藤寿良	佐 藤 寿 良	86	岩崎彌之助・岩崎久彌 ……………	小 林 正 彬	153
前田壮馬 ……………	小 川 三 枝	76	後藤象二郎の外遊 ……………	大 橋 昭 夫	161
			鳴村速雄と吉松茂太郎 ―海外経験豊富な海兵同期の両提督― ……高橋秀典	高 橋 秀 典	172

アメリカ南長老派宣教師の働きとその響き ……………	門 脇 昭	190	洋画家・中村博のフランス留学 ……………	谷 是 是	309
反骨の人―岡 繁樹 ……………	高 橋 正	205	漂着船と土佐 ……………	渡 邊 哲 哉	319
奥宮健之とナシヨナリズム ……………	間 宮 國 夫	211	引用文献 ……………		22
幸徳秋水の系譜ならびに英学について ……………	間 宮 尚 子	221	投稿について ……………		75
広井勇と欧米文化 ……………	上 森 千 秋	231	春の史跡めぐり ……………		171
寺田寅彦の欧州留学 ……………	永 国 淳 哉	240	編集後記 ……………		321
セルボーニアン西谷退三の虚像と実像 ……………	井 沢 浩 一	260	新刊紹介 ……………		321
小島祐馬とフランス留学 ……………	中 森 健 二	272			
山脇信徳 ……………	河 村 章 代	289			
土佐のロマン・ロラン 片山敏彦 ……永田和子	永 田 和 子	297			

目次 土佐史談 第二四〇号

吉井勇のへ高知・歌行脚時代ノート(二) ——大鹿卓宛書簡新資料をもとに——	細川光洋 1	史料から白峯駿馬と近藤長次郎を探る ——関東例会を終えて——	皆川真理子 114
長徳寺・吾橋庄について	岡林裕彦 20	投稿について	61
弘岡吉良氏について	朝倉慶景 33	引用文献	124
種崎船匠孫八と洋式造船	岡 義秀 40	関東支部活動報告	125
岡軌光と山田十畝	公文 豪 52	関東支部 第七回例会のご案内	126
寺田寅彦研究——寅彦の浮世絵考——	永国淳哉 62	第一回幡多地区・出前講座 開催について	126
「土佐日記」研究史年表	野本幸男 68	お知らせ	127

目次 土佐史談 第二四一号

戦国・織豊期の波川氏についての一考察	朝倉慶景 1
最蔵坊小笠原一学について	山本武雄 9
近世和文体史と土佐の和文(上)	竹本義明 19
大正デモクラシーから	
満州事変までの高知(中)——昭和初期	内川清輔 29
吉井勇のへ高知・歌行脚時代ノート(二) ——大鹿卓宛書簡新資料をもとに——	細川光洋 44
会員の動向・新会員入会のお祝い	58

投稿について

一、投稿原稿は、原則として会員の方に限ります。ただし、依頼原稿はその限りではありません。なお、投稿原稿は返却いたしません。

二、投稿される場合、【平常号】原稿用紙二五枚以内(史談頁一〇頁)でお願いいたします。長編の場合は、三回連載を限度とさせていただきます。ただし、連載依頼した場合は例外とします。【特集号】原稿用紙四〇枚以内(史談頁一六頁)でお願いいたします。

*原稿枚数が多い場合は、編集委員会にて割愛させていただきます。

三、原稿は、手書き原稿でもかまいませんが、できるだけフロッピー・CD等に入れて、データー渡してお願いたします。

(上下二段、文字数二三字、行数二〇行)

四、原稿と併催の写真や、地図、系図等で枚数の多いものは、編集委員会で適宜取捨させていただきます場合があります。

五、投稿原稿の採否は、編集委員会で検討のうえ決定いたします。

六、抜刷は個人負担となります。(抜刷代十送料)

目次 土佐史談 第二四二号 「土佐の古代・中世史」特集号

土佐一条家関係史料補遺	石野 弥栄	1	中世金剛福寺の勧進活動について	東 近	伸	88
地検帳の名請分析による在地構造の一様相			大平氏の惣庶と官途について	窪 内	茂	102
—高岡郡蓮池城周辺地の事例—	大脇 保彦	13	「桃華藥葉」に見る			
伊予の海賊衆来島村上氏にあてた長宗我部元親書状	山 内 讓	30	土佐国幡多庄と「大乘院寺社雜事記」	池 内 敏彰		121
中世前期土佐国の地域構造と権力配置			蓮池城について	板 原 博文		141
—源希義とその周辺の考察から—	市 村 高男	41	津野地検帳は語る	津野家臣所領一覽		
鎌倉時代の介良荘	福岡 彰徳	65	石仏に見える土佐の中世史	岡 村 庄 造		170
水上志計志麻呂配流伝承地について	香 崎 和平	81	義天玄詔について	朝 倉 慶 景		184

目次 土佐史談 第二四三号

尊良親王配流地について			戦前・戦中における一漁村の青年団活動	岡 林 正十郎	69
—第二仮御所「王野山御殿跡」を中心に—	橋 田 栄 澄	1	【史料紹介】		
最後の国人山田氏とその嫡子について	朝 倉 慶 景	17	千葉佐那と泥棒、お龍の死	公 文 豪	79
近世和文体史と土佐の和文(下)			「龍馬学十講座」実施について		33
山崎年信伝備考	竹 本 義 明	25	投稿について		68
—坂本龍馬伝			広告のお願い		83
「汗血千里の駒」(坂崎紫瀾著)の絵師	中 村 茂 生	34	受贈図書		84
大正アモクラシーから			編集後記		85
満州事変までの高知(下) —満州事変へ	内 川 清 輔	50			

目次 土佐史談 第二四四号

長宗我部氏の名字と居住地について 朝倉慶景 1

一条撰関家と遣明船(その1) 池内敏彰 7

キリシタン史料から見た四万十川
(わたりがわ)合戦と一条兼定
..... 東近伸 26

御船大工棟梁岡氏の家系と技能継承
..... 岡義秀 41

度会姓と松垣氏一族 山本武雄 55

奥宮健之と移民問題 間宮國夫 76

維新の群像十講座 25

史跡めぐりのご案内 90

投稿について・追加と訂正・編集後記

投稿について

- 一、投稿は、原則として会員の方に限ります。ただし、依頼原稿はその限りではありません。なお、投稿原稿は原則として返却いたしません。
- 二、投稿される場合は、
【平常号】写真や図などを含めて原稿用紙二五枚以内(史談頁一〇頁)でお願いします。
長編の場合は、三回連載を限度とさせていただきます。ただし、連載依頼した場合は例外とします。
- 【特集号】写真や図などを含めて原稿用紙四〇枚以内(史談頁一六頁)でお願いします。
- 三、原稿はできるだけフロッピー・CD等に入れてください。(上下二段、文字数三二字、行数二〇行)
- 四、原稿と併載の写真や、地図、系図等で点数の多いものは、編集委員会で適宜取捨させていただく場合があります。
- 五、投稿原稿の採否は、編集委員会で検討のうえ決定します。
- 六、抜刷は個人負担となります。(抜刷代+送料)

目次 土佐史談 第二四四号 「明治維新の群像」特集号

幕末土佐藩の国是(藩論) 松岡司 1

坂本龍馬の遺志を継いだ男
菅野覚兵衛(千屋寅之助)
..... 佐藤寿良 120

田中光顕と「志士」顕彰
——維新史料論との架橋——
..... 高田祐介 15

樋口真吉のこと 南寿吉 135

溝渕廣之丞と幻の「自然堂」 渋谷雅之 32

堀見熙助と民権政社佐川南山社 間宮尚子 150

吉田松陰と坂本龍馬を繋ぐもの
——小田村素太郎(楫取素彦)を通して
..... 加藤健太郎 46

幕末の板垣退助 公文豪 59

明治維新の群像 中濱万次郎
↳その帰郷の意図と黒船来航↳
..... 永国淳哉 76

信念を貫いた土方久元の系譜 松本紀郎 99

土佐勤王党と須崎の志士たち 香崎和平 113

歴史サロン 162

編集後記 161

引用の仕方について 149

広告のお願い 119

投稿について 58

目次 土佐史談 第二四六号

尊良親王 <small>たかなが</small> の来歴と年齢について	橋田栄澄 1	日高村の郷土出身・松岡毅軒(時敏)と 当時の日高村下分のこと	武山高之 62
永祿三年の長宗我部氏による		黒岩健一の「國境日記」	
吾川郡御豊 <small>みませ</small> 瀬 <small>せ</small> 侵攻について	朝倉慶景 21	—京都府立総合資料館「吉井勇資料」所蔵	
		幻の四国上陸作戦・パステルII	
戦国末期における土佐郡森村名主の研究		前田祐司 99	
—瀬戸・黒丸名主西之内氏について—	窪内茂 28		
大政奉還と御建白大意について	山本武雄 44	投稿について	54
		引用の仕方について	
大政奉還建白書の浄書者、長岡謙吉と藤本淳七	松岡司 55	編集後記	

目次 土佐史談 第二四七号

明治期の政党認識に関する一考察	大庭裕介 1	土佐史談会ホームページ	10
土佐一条氏の高野山過去帳における按察使 <small>あせち</small> について	朝倉慶景 11	投稿について	59
中山高陽の「守愚」と晩年の生活	竹本義明 18	郷土歴史散歩	60
土佐一条家当主房基と『桃華薬業』の奥書	池内敏彰 28	歴史サロン	61
高岡郡のいわゆる戸波城について	朝倉慶景 40	土佐の偉人十講座	62
坂本龍馬「生家」説批判	公文豪 48	年間事業 参加人数調べ(二十二年度)	63
		史蹟めぐり	64
		お知らせ・表紙解説・訂正のお願い	

目次 土佐史談 第二四八号 「近世の土佐」特集号

土佐の近世絵図、その歴史地理資料面の解題事始め	谷秦山の病氣、天命観、家族愛、葬儀など	竹本義明	115	
—高知城下町絵図を中心事例に—	大脇保彦	1		
慶長・元和期における土佐山内家の領国経営	上岡薇峰と安政地震	岩崎義郎	135	
……岡 義秀	坂本龍馬の生家について(二)	内川清輔	141	
高知城下町屋に住む名字を持つ者について	……高松 恵紅珠	長岡謙吉の生誕地について	……谷 是 ^な	151
……高松 勝記	木戸 明の銅像—一枚の写真と一通の手紙—	……木戸 秀雄	155	
近世土佐の国境とヘンロ	……小松 勝記	康和南海地震・正平南海地震	……間 城 龍 男	160
享保期佐川農村における地主手作経営の展開	……堀見恭作編纂『堀見姓系圖緒言』	……間 宮 尚 子	66	
一堀見恭作編纂『堀見姓系圖緒言』	……間 宮 尚 子	66		
一升物・投上げ復活問題と長吏	……宇 賀 平	78		
慶長大地震の特殊性	……原 田 英 祐	108		
投稿について	……土佐史談会入会のおすすめ	161		
土佐史談会入会のおすすめ	……関東支部 第十回例会報告	154		
編集後記	……編集後記	38		

目次 土佐史談 第二四九号

高岡莊新居郷について	福岡彰徳	1	
高野山成福院にみる	土州長宗我部殿過去帳からの考察	朝倉慶景	9
高野山の土佐関係金石史料調査録	……岡村庄造	22	
伊達仙台藩の長宗我部直系	……香宗我部 豁志	31	
小袖貝伝説の発生について	——『太平記』「二宮御息所事」を中心に——	橋田栄澄	43
高知県における産業組合の誕生	……高木伸一	57	
坂本龍馬「生家」説再批判	……公文 豪	64	
参加人数十講座	……総会・懇親会案内	76	
総会・懇親会案内	……土佐史談会創立百周年記念事業について	30	
土佐史談会創立百周年記念事業について	……編集後記	42	

表紙解説

慶応四年一月十一日、讃州高松藩・豫洲松山藩・同幕府直轄領川之井の追討を命じた明治天皇の勅旨を伝える御沙汰書。詔書・勅書ではない。宛先は土佐少将山内豊範。同日に追討を命じられたのは福山藩が対象の広島藩と、備中松山藩が対象の岡山藩を合わせた三藩だった。菊章旗が下ったのも同日。土佐藩はこの日を期に正面から討幕へ切り替わった。高知県にとって維新期の最重要文書のひとつ。奉書紙。切紙。縦22, 0, 横110, 0 cm。個人蔵。

小野梓・河野敏謙・大隈重信の人脈考察

—立憲改進黨の結党過程—

……………西腰 周一郎 1

土佐国惣社跡についての歴史地理学的考察

……………朝倉 慶景 13

長宗我部地検帳の城郭に見える「荒」について

……………岡村 庄造 20

堀見恭作の民権運動 ………………間宮 尚子 32

坂本龍馬の生家について(三) ………………内川 清輔 41

【史談余話】

変体仮名の「ニ」「ハ」「ミ」の翻字

……………竹本 義明 53 51

「大正百年特集号」原稿募集について ………………

第十一回関東支部例会報告

表紙説明

【小野梓胸像(宿毛市小野梓公園)】

小野梓は、一八五二年三月一日、宿毛に生まれた。七一年米・英に留学。七六年司法省に入り、参議兼大蔵卿大隈重信のブレーンとなった。「明治一四年の政変」で下野。立憲改進黨の結成、東京専門学校(現在の早稲田大学)創立の中心の役割を果たし、東洋館書店(富山房の前進)を経営にして良書の普及につとめた。

この胸像は、二〇〇二年八月、小野梓生誕一五〇年を記念して、早稲田大学が建立した。

目次 土佐史談 第二五一号 「大正一〇〇年」特集号

統計上からみる大正期の高知県経済

……………田村 安興 1

大正政変期の県政界と高知市政

—大正デモクラシーと自由民権運動の潮流の一考察—

……………岸本 繁一 20

第一回国勢調査について ………………今井 章博 37

スペイン・インフルエンザと高知県

……………公文 豪 55

大正期の浜口雄幸 ………………川田 稔 71

高知県における産業組合の発展 ………………高木 伸一 86

〈研究ノート〉

日本社会主義同盟名簿のなかの高知県人

……………吉田 文茂 97

浦潮総領事・松村貞雄 ………………安岡 昭男 109

大正時代の庶民金融 ………………大上 力 121

東洋町の大正史 ………………原田 英祐 127

「大番頭金子直吉」取材余話 ………………鍋島 高明 132

馬政家、山地土佐太郎・四郎兄弟と山月塚 ………………長山 昌広 152

大町桂月三十八年振りの故郷 ………………岩崎 義郎 172

大正デモクラシーの先駆者—馬場孤蝶立候補の顛末— ………………高橋 正 192

大正ロマンの歌声と土佐 ………………永国 淳哉 209

広告のお願い ……………… 19

平成二十五年特集号「昭和史」原稿募集

引用の仕方について ……………… 19110836

投稿について ………………

編集後記・土佐史談会入会のすすめ

吸江寺所藏後円融天皇宸翰勅書と
されるものについて
……松岡 司 1

佐伯文書考・その疑惑の系譜
大高坂城をめぐる戦いは実際にあったのか？
……前田 祐司 6

戦国末期の長宗我部氏による
本山攻めと国人・領主本山氏の最期
——本山氏の城と主戦場——
……窪内 茂 25

織豊期における
土佐国大高坂城下町の市場について
……朝倉 慶景 43

「筒井氏の系図」に見る
元親と大和国衆の關係 ……楠本 正躬 53

土佐藩の馬廻組について ……大野 充彦 58

板垣退助「人類の自由及人種的觀念」の
漢訳文について
……蔣 海波 74

寺田寅彦の時代的背景 ……関 直彦 86

千本杉の蚕室とそれを建てた祖父・只次郎のこと
——只次郎の生涯から見た
二十世紀前半の日高村の社会史——
……武山高之 103

表紙説明 ……松岡 司 5

投稿について ……24

平成二十五年特集号「昭和史」原稿募集
……24

二十五年度・土佐の人々十講座 ……126

【史談余話】
近藤勇と武市瑞山の漢詩
……新聞記事より、
……竹本 義明 127

編集後記 ……130

目次 土佐史談 第二五三号

観音霊場
——中世金剛福寺の成立……東近 伸 1

定尺についての再検討……朝倉 慶景 11

武市半平太獄中の新史料……松岡 司 17

坂本八平直足の短歌……竹本 義明 24

高知県における産業組合運動の変質
……高木 伸一 37

高知城下・中島町の保塁（出城）についての仮説
——軍事学上から見た防衛策を試算する——
……前田 祐司 47

平成二十五年特集号「昭和史」原稿募集

平成も四半世紀を迎え、昭和も遠くなりけりの感があります。「もはや戦後ではない」の声と共に高度成長時代に入った昭和三十年代半ばを境に地域社会は激変しました。いま記録し、後世に伝えるべきテーマは少なくありません。来年十二月発行の「土佐史談」第二百五十四号は「昭和史特集」とし、昭和三十五年頃までの高知県の歴史に関する論稿を募集します。

日中戦争から太平洋戦争、敗戦から戦後復興へとめまぐるしく変わった高知県の歴史について力作を期待します。

【テーマ】

○戦争や政治、産業経済、地域の変遷 ○教育、文化、医療、風俗史、社会事業 ○人物評伝、戦争体験など自由です。

【原稿枚数】

写真、図や註記も含めて四百字詰め原稿用紙四十枚まで。

【締め切り】

手書き原稿は平成二十五年八月末。ワープロ原稿は九月末。

【原稿執筆の注意】

出典、引用文献は必ず註記して下さい。

【原稿審査】

応募原稿は、編集委員会で審査の上、掲載の可否を決定します。

●すでに他の学術誌・雑誌等に発表済のものはご遠慮ください。

目次

土佐史談

第二五四号

「昭和史」特集号

昭和十二年、享楽の終焉

—南国土佐大博覧会—盧溝橋事件

……………今井章博 1

昭和初期の高知の経済人・実業家

独立自尊の奮闘録—野村・西山・清岡・山地

……………鍋島高明 125

戦前、高知県漁民の台湾・南方澳への移住(序説)

……………吉尾寛 22

「探偵小説の父」森下雨村

—突然の帰郷問題について—

……………高橋正 146

高知新聞と戦争責任

……………大西正祐 39

昭和期の馬政と高知競馬

……………長山昌広 56

土佐市家俊の神々

……………橋本達広

163

高知の戦後電源開発

……………内川清輔

……………広田博 76

永国淳哉氏の急逝を悼む

……………谷是

187

土佐無産者学校素描

……………吉田文茂 91

日米開戦の政治過程と永野修身

—「永野手記」と埋もれた対米避戦の意図—(上)

……………岸本繁一 109

目次 土佐史談 第二五五号

蓮池八幡宮奉納文書について

……………福岡彰徳 1

吉本天祥Ⅱ初名松吉のこと ……ふじとのぶかつ 55

賀茂社領潮江荘についての歴史地理学的考察

……………朝倉慶景 14

運命の分かれ道—高知銀行と土佐銀行

……………小野寺幹夫 69

系図にみる虚構性と史実との乖離に関する研究

—香宗城襲撃事件を中心に—(上)

……………窪内茂 22

日米開戦の政治過程と永野修身

—「永野手記」と埋もれた対米避戦の意図—(下)

……………岸本繁一 81

坂本龍馬の短歌解釈

……………竹本義明 35

「武市半平太獄中の新史料」を批判する

……………竹本義明 96

天誅組池内蔵太の動静にかかる新史料

……………松岡司 50

目次

土佐史談 第二五六号

中世の土佐郡潮江地域について

……………朝倉慶景 1

清水次郎長と出会った土佐の医師 ①植木重敏

……………植木豊 48

系図にみる虚構性と史実との乖離に関する研究

—香宗城襲撃事件を中心に—(下)

……………窪内茂 10

【資料紹介】

川島猪三郎「民兵設置に関する口上覚」

(嘉永六年一月二七日付)

……………竹本義明 60

圓明寺銅板納札について ……小松勝記 18

表紙説明……………小松勝記 30

喜多村間齋考 ……林定雄 31

『武市半平太獄中の新史料』を批判する』に反論する

……………松岡司 44

目次

土佐史談 第二五六号

中世の土佐郡潮江地域について

……………朝倉慶景 1

清水次郎長と出会った土佐の医師 ①植木重敏

……………植木 豊 48

系図にみる虚構性と史実との乖離に関する研究

—香宗城襲撃事件を中心に—(下)

……………窪内 茂 10

【資料紹介】
川島猪三郎「民兵設置に関する口上覚」

(嘉永六年一月二七日付)

……………竹本義明 60

圓明寺銅板納札について ……小松勝記 18

表紙説明……………小松勝記 30

喜多村間齋考 ……林 定雄 31

「『武市半平太獄中の新史料』を批判する」に反論する

……………松岡 司 44

目次

土佐史談

第二五七号

「中浜万次郎」特集号

万次郎の長崎出張	………	渋谷雅之 1	ジョン万次郎と日米親善外交(戦前編)	………	塚本 宏	111
薩摩藩の萬次郎招聘について	………	今井章博 16	ジョン万次郎と七つの海	………	窪田敏文	127
訂正増補版『中浜万次郎集成』に 未収録の史料からみた万次郎	………	岩下哲典 37	ジョン万次郎と仲間たち	………	青野 博	145
中浜(ジョン)万次郎の写真活動とその周辺	………	谷昭佳 62	『漂異紀畧』で読み解く万次郎のメッセー ジ	………	北代淳二	161
— 江川家旧蔵(江川文庫)古写真を中心にして	………	………	「曾祖父、万次郎の夢」	………	中濱武彦	175
近世末・中浜浦と少年万次郎	………	………	中濱万次郎の精神から学ぶこと	………	今永一成	186
— 近世石造物の銘文を通して—	………	………	維新後の万次郎と末裔たち	………	中濱寿治	202
「中濱東一郎日記」に見る晩年の万次郎	………	………	琉球に上陸したジョン万次郎	………	神谷良昌	207

「バジル・ホール艦長の琉球」とジョン万次郎
……………當眞嗣吉 225

万次郎とユニテリアン思想 ……平野貞夫 241

ジョン万次郎の夢 ……内田泰史 257

二〇一二年、アメリカ東部での見聞から
……………別役佳代 262

『大日本土佐国漁師漂流記』について
……………東近伸 265

歌舞伎になった万次郎 ……幅泰治 281

ジョン・M・ブルック日記(上)
……………水田耕吉 295

表紙解説……………岩崎義郎

表紙解説

岩崎 義郎

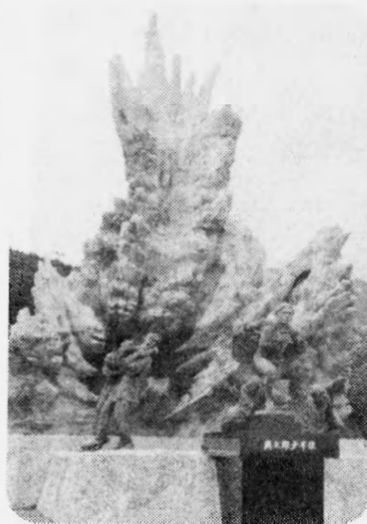
万次郎少年像(ジョン万と仲間たちの群像)

土佐清水市養老のあしずり港敷地内に建つこの銅像は、従来の銅像の常識を超えた動きの激しい銅像となっている。背景に鉄筋コンクリート製の高さ十一メートル、幅六メートル、重量六十トンの大波を配し、その前に上着をなびかせながら力強く踏み出そうとする万次郎、それを追いかける形で救助を求める五右衛門と寅右衛門、重助を抱えて立ち上がる伝蔵を配した壮絶な構図である。

土佐清水市の資料によると、

「この群像は、強い意志と忍耐力で自らの運命を切り開いた、若き日の万次郎とその仲間をモデルとして、遭難してたどり着いた鳥島において、米国の捕鯨船ジョン・ハウランド号に救助を求めている様を描いた大群像であり、絶対絶命の状態から未知の世界に踏み込む万次郎の意志の強さを表現しています」となっている。

序幕は平成八年(一九九六)三月二十八日、制作したのは直立不動の銅像よりも、動きのある銅像を多く制作している、彫刻家浜田浩造さんであるが、この群像の構図決定に際しては身を削る思いの苦心があったようである。



目次

土佐史談

第二五八号

長宗我部元親時代の迎賓館について

……………朝倉慶景 1 ジョン・M・ブルック日記(中)

蓮光寺名号板碑とその時代背景

……………東近 伸 6 安積良斎撰文「寧浦先生墓」訳注

四國霊場考 一 — 遍路から遍路へ —

……………小松勝記 11 日根野鏡水作「探韻用茶碗の詩」(詩会の小道具)

米軍資料で見る九州沖航空戦に於ける

……………高知海軍航空隊基地の奮戦 ……………竹本義明 108

……………前田祐司 24 依光貫之先生を悼む……………内川清輔 114

清水次郎長と出会った土佐の医師 ②渡辺良三

……………植木 豊 48

目次

土佐史談

第二五九号

南海路の要所・宇佐浦の歴史地理的考察

……………田村公利 1

板垣退助と西郷隆盛肖像画

……………公文豪 59

長宗我部地検帳にみる尾川分・近沢分について

……………朝倉慶景 13

地方競馬の優勝旗と軍用候補馬鍛錬会の表彰旗

……………長山昌広 71

坂本家始祖太郎五郎の経営規模について

……………松岡司 20

今村楽書状二通（『今村楽歌文集』刊行以後発見）

……………竹本義明 81

宗我部地検帳のホノギ（小字）から見た

仁淀川（高岡平野を中心に）

……………板原博文 31

ジョン・M・ブルック日記（下）

……………水田耕吉 96

長宗我部盛親の遺臣達と藤堂高虎に仕えた土佐衆

……………林定雄 47

秋澤繁先生と山内家文書調査

……………竹本義明 116

表紙説明……………松岡司

目次

土佐史談 第二六〇号

「創立一〇〇年記念」特集号

高知県近代史学の開拓者・中城直正

.....中城直正 1

「渭南」地域史研究の先駆者―沖本樵平

.....東近 伸 49

武市佐市郎の歴史意識

―「土佐の史蹟名勝」を具体例にして―

.....安岡憲彦 13

橋田庫欣先生の足跡

.....矢木伸欣 56

嗚呼関田駒吉先生

.....故平尾道雄 24

土佐古書画研究に尽くす 甲藤勇

.....谷 是 65

中島鹿吉先生

.....廣田 博 29

高知県教育界の至宝

坂本重寿先生の生涯

.....廣瀬典民 72

松山秀美 白洋の名にふさわしい大人

.....渡邊哲哉 37

.....岡村庄造 81

平尾道雄先生の学問的業績

.....広谷喜十郎 43

.....山内豊秋.....渡部 淳 87

関田英里

.....田村安興
筒井秀一 95

外崎光広

.....公文 豪 102

内田八朗氏とその周辺

.....大野充彦 110

弘田競さんのこと

―文学運動神戸から高知へ―

.....猪野 陸 120

森口幸司氏の研究を偲ぶ

.....高橋史朗 127

横田達雄

.....松岡 司 136

縁の下の力持ち 依光貫之先生

.....内川清輔 145

(表紙写真説明)

大正10年11月19日、土佐高等女学校で

開催された第59回土佐史談会の記念写真。

この日、清水源井が脂取り一揆と山本陣

馬について講演した。中城直正(前列右

から3番目)、安芸喜代香(同6番目)、

武市佐市郎(同8番目)、寺石正路(中央

右端)、松山秀美(同右から7番目)の姿

が見える。中城文庫所蔵。

土佐史談

261号

2016年3月



前列 左 田中貢太郎 右 大町桂月

土佐史談会

目次 土佐史談 第二六一号

「海の領主」加久見氏居館周辺の歴史景観

—加久見地区学術調査の概要を通じて—

田村 公利 1

寺石正路の遺したもの……………野本 亮 69

大町桂月の「伯爵後藤象二郎」成立まで

—静嘉堂文庫所蔵の稿本及び北村東紅宛書簡から—

今井 章博 20

安岡大六先生について

……………原田 英祐 88

土佐一条氏家老土居宗算の死去について

……………朝倉 慶景 42

東洋先生のメガネ……………竹本 義明 93

「吾妻鏡」にみる源希義と介良荘成立の期

……………福岡 彰徳 48

訂正 戦前の土佐史談会歴代会長について

……………渡邊 哲哉 97

中将姫六字名号曼荼羅と戦国期土佐の浄土信仰

……………東近 伸 60

目次

土佐史談

第二六二号

土佐国における馬牧の成立とその過程

―沼山村馬牧を支える灰方馬牧について―

……………東野博文 1

長宗我部元親の土佐統一と石谷頼辰の役割

―石谷家文書にみる渡川

(四万十川)合戦の新知見―

……………東近伸 14

土佐冠者源希義 土佐配流の地について

……………朝倉慶景 32

幸徳秋水最初の妻と子、孫たち

……………田中全 41

一八〇〇年頃の土佐の流行歌

―楠瀬大枝著

『本がしは(もとがしわ)』現代語訳

……………竹本義明 51

米軍資料に記された高知大空襲

……………前田祐司 71

【土佐歴史余話】

川に沿う洞穴の狩人たち

……………宅間一之 87

坂本龍馬の遺品と伝わる木刀と

刀剣奉納目録にみえる岡上棟材

……………松岡司 90

旧往還塚地峠道の珍しい石仏

……………岡村庄造 93

室戸岬とレールの話……………今井章博 96

小清の話……………公文豪 99

原稿募集について……………13

高知城を国宝にする県民の集い……………40

土佐史談会創立一〇〇年記念祝賀会を開催……………70

賛助金にご協力下さった方々……………101

平成27年度事業実績……………102

編集後記……………102

土佐史談

263号

2016年12月

目次 土佐史談 第二六三号

〔グラビア〕見る聞く知る 高知城
文・岩崎義郎 写真・近澤敬文

尾川牧馬について……………	東野博文	1
戦国・織豊期の市・町屋について……………	朝倉慶景	9
津波の記録を追う……………	原田英祐	14
西郷隆盛の肖像画と板垣退助……………	石川泰志	21
小松泰子歯科医師の府内昔日談……………	公文豪	33
実業家・堀内壽太郎……………	森本琢磨	44
僧月暎の「ハマボウフウ」の七言絶句五首……………	竹本義明	54
〔土佐歴史余話〕 長宗我部地検帳にみる職種の人(1) ―鳥屋と鳥刺……………	朝倉慶景	60
上川口国民学校空襲とオリンピック作戦……………	大西正祐	62

星ヶ窪競馬の優勝旗……………	長山昌広	65
珍しい狛犬・動物石像……………	岡村庄造	71
よさこい節考……………	吉澤文治郎	74
そのとき、龍馬は！以蔵は！半平太は！……………	横山沙知	79
表具雑感……………	横山沙知	79
〔会員の本紹介〕……………		82
大西正祐著「17歳の特攻隊員」／鍋島高明編著「高知経済人列伝」／高橋正著「高知の近代文学を掘る」／高知大学弾薬庫調査班／「旧陸軍歩兵第四十四連隊弾薬庫等調査報告書」／菅野須賀子研究会編「菅野須賀子と大逆事件」／高知大学「高知をめぐる戦争と交流の史的探究」……………		82
グループブダより・秦史談会……………	松本紀郎・岡村庄造	88
郷土史研究情報……………	編集委員会	90
高知新聞から……………	編集委員会	92
〔資料〕 田所廣海「勤務日誌」について……………	別役佳代	94
年表・土佐史談会百年の歩み……………		103

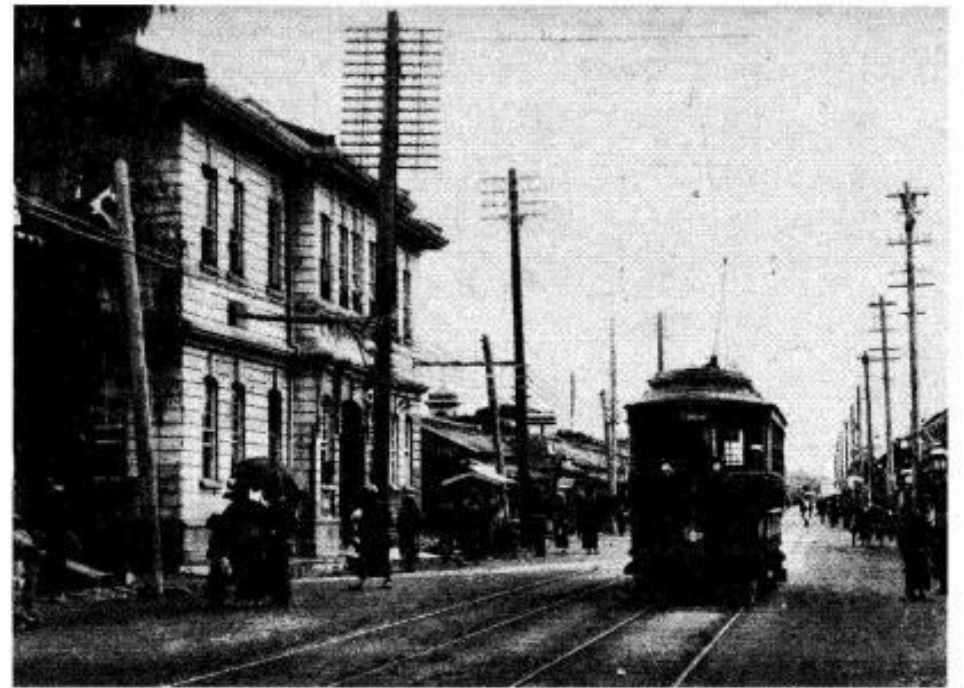


水ノ峠（中島與市郎殉難の地）

土佐史談

264号

2017年 3月



高知郵便電信局前（高知市本町）を走る土電電車（明治43年頃）

目次 土佐史談 第二六四号

（グラビア）戦国の中村―新出史料が語る渡川合戦―
 ……写真・文・編集 東 近 伸 2

土佐国における馬牧の成立とその過程
 ―沼山村馬牧を支える中村郷藤之村馬牧について―
 ……東 野 博 文 2

一条家領土佐国幡多荘再考（一）
 ―長宗我部地検帳の検討を中心に―
 ……大 利 恵 子 12

長宗我部地検帳にみる女性たち（一）
 ―タイの大方殿―
 ……朝 倉 慶 景 25

土佐鯉節の蓋糰
 ―長宗我部元親に献上された鯉節―
 ……東 近 伸 30

近世土佐国西南部で活躍した鼻前廻船商人の動向（上）
 ―足摺半島に点在する近世石造物の銘文を通じて―
 ……田 村 公 利 38

土佐の良斎門人たち
 ―門人帳の記載から―
 ……安 藤 智 重 49

安岡良亮とその一族
 ……田 中 全 59

赤司初太郎という怪物経済人
 ―徒手空拳、辛酸の末、台湾で大成―
 ……鍋 島 高 明 68

【土佐歴史余話】
 土佐国主・長宗我部盛親奇進の神輿
 長宗我部地検帳にみる職種の人
 ―そうめんや―
 ……香 崎 和 平 75

歴史にみる「ままならない人生」
 桂浜にあった展望台
 道祖神
 ……朝 倉 慶 景 79

【新刊紹介】
 渋谷雅之著「いろは丸始末」／岩崎義郎編著「安政地震と幕末の世相―抜き読み 真覚寺日記―」／松岡司著「南海地震と災害をたどる―残された教訓―」／山本恵関係資料研究会編「変法派の書簡と「燕山楚水紀遊」／川田稔著「柳田国男」

【グループだより】佐川史談会
 佐川「霧生閑」誌の沿革
 ……竹 村 俊 彦 103

郷土史研究情報
 高知新聞から
 ……編 集 委 員 会 109

【土佐史談会の活動】
 郷土歴史散歩行われる
 ……編 集 委 員 会 109

関東支部（第十九回）例会報告
 ……岩 崎 義 郎 106

北 代 淳 二 107

土 佐 史 談 会

土佐史談

265号

2017年7月



高知城天守の鯨は珍しい青銅製 左(雌) 右(雄)

土佐史談会

目次 土佐史談 第二六五号

- (グラビア) 朝倉神社散策 写真・文 島崎順也
- 一条家領土佐国幡多荘再考(二) 一条兼良著「桃華葉集」を主な素材として 大 利 恵 子 3
- 土佐国三郡の郡家について 朝 倉 慶 景 13
- 近世土佐国西南部で活躍した鼻前廻船商人の動向(下) 足摺半島に点在する近世石造物の銘文を通じて 田 村 公 利 21
- 南海之津・清水の発展と蓮光寺 明応三年銘号板碑建立の意義 東 近 伸 29
- 土佐藩成立初期の本山土居領の支配構造と実態について 森 俊 茂 35
- 絵金が名乗った号についての一考察 村 上 純 一 45
- 東声橋田丑吾―秋水を経たその生き方 別 役 佳 代 52
- 作戦及び戦術レベルで見る仁井田飛行場と窪川秘密飛行場の役割(その一) 前 田 祐 司 63
- 女子挺身隊の記憶 橋 田 俊 介 72
- 土佐史談会百年史(戦前編・上) 公 文 豪 79
- 【土佐歴史余話】床の下に眠る安岡家住宅の歴史 松 村 信 博 89
- 長宗我部地検帳にみる職種の人(3) 朝 倉 慶 景 93
- ―地引― よさこい節成立の由来 公 文 豪 95
- ベギ―葉山と南国土佐を後にして 原 田 英 祐 98
- 塩の道と私―地域の歴史遺産を現代に活かす― 公 文 寛 伸 101
- 北川村巻の淵磨崖仏「雨宝童子」 岡 村 庄 造 107
- 【新刊紹介】松岡司「牧野富太郎 通信―知られざる実像―」／鍋島高明「介良のえらいて・増補版」／高知県立図書館「土佐国群書類従拾遺・第五巻」
- 【グループだより】高知市立自由民権記念館友の会 岡 林 登 志 郎 編 集 委 員 会 120118114
- 【郷土史研究情報】高知新聞から 編 集 委 員 会

土佐史談

266号

2017年11月



浦戸湾・観海亭

土佐史談会

目次 土佐史談 第二六六号

〔グラビア〕定福寺の文化財

写真・文 釣井龍秀

一条家領土佐国幡多荘再考(三)

志仁期一条教房下向の性格とその成果

大 利 恵 子 3

一條教房の土佐下向と在地における権力基盤

金剛福寺文書「前大威卿奉書」の再検討

東 近 伸 13

戦国末期における七佐国東部地域について

長宗我部氏侵攻前の状態

朝 倉 慶 景 26

上佐藩胎大工棟梁家の相統について

弘化期の相統形態を中心として

岡 義 秀 33

近世清絵図から見た清水浦の歴史景観とその変遷

田 村 公 利 43

「特攻」を命じた指揮官の軌跡(上)

海軍大佐岡村基春の生と死

岸 本 繁 一 54

土佐史談会百年史(戦前編・中)

公 文 豪 66

【土佐歴史余話】

元海援隊二石田英吉の高知県知事時代

今 井 章 博 76

長宗我部地帳帳にみる職種の人(4)

藍屋・紺屋・こうや

朝 倉 慶 景 80

手足形碑・賽計石

岡 村 庄 造 82

徳富蘇峰の中村

田 中 全 84

祖父は白山民権運動の弁士だった

島 崎 順 也 87

歴史や文化財から地域の魅力を考える

「日本遺産」認定を事例に

小 池 慎 吾 90

ブラタモリの「まち」歩きのススメ

吉 澤 文 治 郎 95

北見志保子の樺太旅と、サハリン旅

別 役 佳 代 99

【新刊紹介】

鍋島高明「実録 7人の勝負師」／高知県部落史研究

突合編「高知の部落史」

【郷土史研究情報】

【高知新聞から】

【書籍在庫処分のお知らせ】

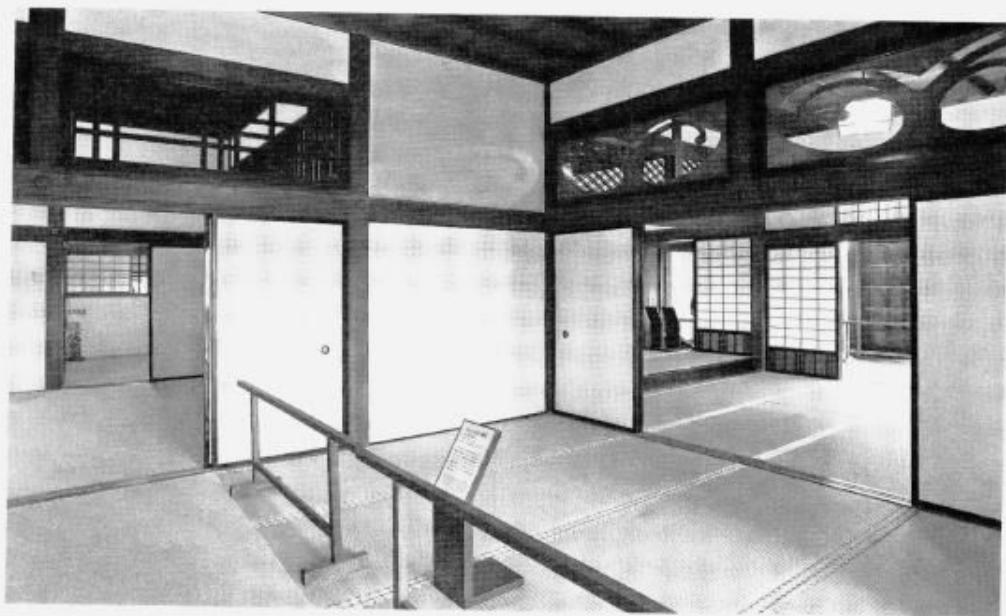
【編集後記】

編集委員会 105
編集委員会 107
編集委員会 109
編集委員会 111

土佐史談

267号

2018年3月



高知城本丸御殿 (島崎順也氏提供)

土佐史談会

目次

土佐史談 第二六七号

作戦及び戦術レベルで見る仁井田飛行場と
窪川秘密飛行場の役割(その二)

前田 祐司

〔グラビア〕 中城直正旧蔵写真

写真・文 中城 正 堯

土佐史談会百年史(戦前編・下)

前田 祐司 88

一条家領土佐国幡多荘再考(四)

一文安四年三月二十九日付

「前大藏卿奉書」をめぐって
大利 恵子 3

【土佐歴史余話】
高知お城下物語
板垣退助の好物

宅間 一之 109
公文 豪 112

長宗我部地検帳にみる女性たち(2)

御ははさま・小少将・京ノ御局
朝倉 慶景 13

長宗我部地検帳にみる職種の人(5)
―土器・カワラケ・土器屋―

朝倉 慶景 115

「日本一鑑」夷海右道における土佐湾岸航路

田村 公利 20

旧陸軍歩兵第四十四連隊の弾薬庫等の保存を!!
出原 恵三 117

奈良史跡めぐりに参加して
片岡 節子 121

尾戸焼開窯についての考察(上)

竹村 脩 30

関東支部第二十一回例会の報告

加藤 健太郎 124

宇佐の法学者 武田宣英

―次郎長の医師・植木重敏の調査より―

植木 豊 40

【新刊紹介】
前田桂子著「北海道開拓を支えた高知県人」

明治初期、英国に渡った土佐人の跡を訪ねて

―ロンドン・グラスゴーの旅から―
武山 高之 51

【グループだより】
幸徳秋水を顕彰する会

田中 全 131

松山の子規、土佐の嶺雲―青春の出会い

別役 佳代 65

【郷土史研究情報】
【高知新聞から】
【書籍在庫処分のお知らせ】

田中 全 132

「特攻」を命じた指揮官の軌跡(下)

―海軍大佐岡村基春の生と死―
岸本 繁一 75

【編集後記】
編集委員会 137

土佐史談

268号

2018年7月



新図書館・オーテビア (島崎順也氏提供)

目次 土佐史談 第二六八号

四侯会議後における土佐藩の政治動向 ——宇和島藩との交流を手がかりとして—— ……文・公文 豪 絵・藤本知子	岩村麻里 3	長宗我部地帳帳にみる職種の人(6) ——漆・茶・梶・木地師——	島崎順也 79
菅原高視の居所について	今井章博 15	中高坂山と葛ヶ岡は消滅した	
土佐一条房基の花押と動向について	朝倉慶景 26	木村久夫生誕一〇〇年祭	朝倉慶景 82
近世浦絵図から見た伊佐村の歴史景観	中 聖 33	中か中村か	大西正祐 86
尾戸焼開窯についての考察(下)	田村公利 43	「ファミリー・ヒストリー」問 寛平さん	田中 全 90
松山の子規、土佐の嶺雲 ——嶺雲の恋の挫折を通して——	竹村 脩 54	平成三十年度史談会講座	岡村庄造 93
吉永虎馬——植物以外の興味ある報告三題——	別役佳代 60	【グループだより】	編集委員会 95
	橋田俊介 69	南国史談会	濱田真尚 96
		【郷土史研究情報】	編集委員会 99
		【高知新聞から】	編集委員会 101
		土佐史談会の平成三十年度事業(確定分)	編集委員会 105
		【編集後記】	編集委員会 106

土佐史談会

土佐史談

269号

2018年11月



左から、下岡忠治、濱口雄幸、野村茂久馬、片岡直温

目次 土佐史談 第二六九号

〔グラビア〕生涯100年を迎える

土佐の交通王・野村茂久馬
写真提供・野村 茂久
文・今井 康博

万次郎と咸臨丸

北代 淳二 3

国技館の誕生

公文 豪 15

潜水艦長揚田清猪の太平洋戦争(上)

岸本 繁一 25

近代日本の魚類学者・田中茂穂(前編)

森本 琢磨 38

土佐国における因分尼寺

朝倉 慶景 51

―建立地の歴史地理学的考察―

近世浦絵図から見た松尾村の歴史景観

田村 公利 57

真念庵周辺の石造物

東近 伸 67

―四国八十八ヶ所写し霊場石仏の調査を中心に―

松山の子規、土佐の嶺峯
戊辰の戦い―松山征討を経て

別 役 佳代 72

高知県の近代期の建造物調査(一)

旧陸軍歩兵第四十四連隊弾薬庫の建築的特徴

津 潤博 78

〔紀行〕

戊辰戦争の戦跡を訪ねて

野村 純一 87

〔土佐歴史余話〕

長宗我部地検眼にみる戦種の人(7)

―瓦 師―

朝倉 慶景 94

挿絵の世界

藤本 知子 96

高知新聞「閑人瀧」と刀剣女子

長山 昌広 100

陽水と秋水

田中 全 104

山内一豊の母、法秀院墓所再建記

岡村 庄造 107

〔新刊紹介〕

藤原義一著「戦争のころ高知で」

編集委員会 110

次号(二七〇号)の原稿募集

編集委員会 111

〔郷土史研究情報〕

編集委員会 113

〔高知新聞から〕

編集委員会 115

土佐史談

270号

2019年3月



中岡慎太郎銅像除幕式（昭和10年5月7日。野村茂久氏提供）

土佐史談会

目次 土佐史談 第二七〇号

（グラビア）戦前絵葉書に見る高知の町並み 資料提供・文 今井章博	土佐国府要人船出の地についての歴史地理学的考察 —紀貫之—	四天王寺古文書秋野坊文書にみる土佐国高岡荘 —鎌倉期大忍荘覚書（三）—	近世・大浜村と中浜村の歴史景観	中島信行の両親について	史料と文献から探るある陸援隊士の青春	安岡良亮、雄吉の新資料について	武田宣英 三百年後資金之碑と副碑	近代日本の魚類学者・田中茂穂（後編）	嶺雲長兄、田岡典章のこと —蘭を愛した船舶機関の専門家—
朝倉慶景 3	板原博文 10	福岡彰徳 21	田村公利 30	公文豪 39	豊永充夫 50	田中全 59	植木豊 67	森本琢磨 76	別役佳代 86
潜水艦長揚田清猪の太平洋戦争（中） 岸本繁一	高知県の近代期の建造物調査（二） 旧陸軍歩兵第四十四連隊講堂の建築的特徴 溝渕博彦	（歴史紀行） 熊野詣ミニ体験 土居聖紀	（土佐歴史余話） 竹本鐘太夫と江戸昇自刃事件 今井章博	長宗我部地検帳にみる職種の人（8） —具足細工・鉄砲— 朝倉慶景	鳥地正存の晩年 公文豪	高知城の防空壕と城主のための抜け穴 鳥崎順也	武市半平太銅像建立の余閑 香崎和平	【新刊紹介】 谷村綱夢訳・北代淳二監修「標榜記畧」／香南市教育委員会編「香南市の戦争遺産」／奥四万十山の暮らし調査団編「統一統土佐の地名を歩く」	【郷土史研究情報】 【高知新聞から】 著作権によれない引用の仕方について
114	106	114	117	119	121	125	127	132	135
編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会

土佐史談

271号

2019年7月

目次 土佐史談 第二七一号

〔グラビア〕 田中光顕伯爵写真帖 ……………写真提供・文 今井 章博	長宗我部地検帳にみる タイの大方殿の実像と佐竹親直の役割 ―「タイノーさん」の伝承と 蠅川土居屋敷の景観復元を中心に― ……………東 近 伸 3	〔資料紹介〕 旧中山村役場文書の概要 ……………小林 和香 60
土佐国関東御領大忍荘について(下) ―鎌倉期大忍荘覚書(三)― ……………福 岡 彰 徳 13	長宗我部地検帳にみる職種の人(9) ……………公 文 豪 63	〔土佐歴史余話〕 英雄 伝 説 ……………
鎌倉時代土佐国守護所の立地場所について ……………朝 倉 慶 景 22	歩兵第四十四連隊とわたし ……………朝 倉 慶 景 66	近世・越浦と養老浦の歴史景観 ……………田 村 公 利 27
孝山寺跡と津野神社 ……………香 崎 和 平 35	日章の話 ……………大 西 正 祐 68	潜水艦長揚田清猪の太平洋戦争(下) ……………岸 本 繁 一 38
旧陸軍歩兵第四十四連隊兵営と 弾薬庫・講堂の記録 ……………横 山 藍 51	高知城天守が奇跡的に残った理由 ……………吉 澤 文 治 郎 71	〔新刊紹介〕 大利恵子著「撰関家領土佐国幡多荘再考」／高知県 立大学文化学部編「大学的高知ガイド―こだわりの 歩き方」／高知市史編さん委員会考古部会編「遺跡 が語る高知市の歩み」／渋谷雅之編著「日野春草残 映」／原田英祐編「土佐日記・歴史と地理探訪」／ 岩崎義郎著「雑学の森2」
〔郷土史研究情報〕 ……………編集委員会 81	……………鳥 崎 順 也 73	〔高知新聞から〕 ……………編集委員会 83



須崎大谷のクスノキ (国指定天然記念物・島崎順也撮影)

土佐史談会

土佐史談

272号

2019年11月



目次 土佐史談 第二七二号

〔グラビア〕高知県金石拓影（東部）
写真提供・文 岡村 庄造

山中安敬伝

橋本達広 3

山崎家の由来とその広がり（上）
―物部山崎家を中心にして―

山崎 明 14

兼山「イモジ十連」伝承の謎
―火力による岩石破砕法を探る―

横山有武 25

紀夏井の配流地について

朝倉慶景 33

長宗我部地検帳にみる「御蔵床」について

板原博文 44

土佐東部の初期荘園

原田英祐 50

近世・地域支配における
郷浦庄屋と廻船商人の関わり

―土佐国西南部の事例を通して―

田村公利 55

土佐藩砲台（角谷砲台）について

香崎和平 64

〔土佐歴史余話〕

融和団体・高知県公道会創立一〇〇年

吉田文茂 68

此君亭と丸山台・補遺

公文豪 71

長宗我部地検帳にみる職種の人（10）
―石屋・石切―

朝倉慶景 74

私年号「天晴」あれこれ

岡村庄造 76

〔郷土史研究情報〕

編集委員会 79

〔高知新聞から〕

編集委員会 80

次号の原稿募集

編集委員会 43

訂正のお知らせ

編集委員会 63

土佐史談

273号

2020年3月

目次 土佐史談 第二七三号

(グラビア) 高知県金石拓影(中部) ……………写真提供・文	岡村庄造	みさき信仰の石仏 ……………岡村庄造	55
山崎家の由来とその広がり(下) ―物部山崎家を中心にして― ……………山崎明	3	潮江天満宮にまつわるエトセトラ ……………今井章博	57
土佐国へ下向した斎藤津戸右衛門の居所について ……………朝倉慶景	19	長崎平戸キリシタン史跡めぐり ……………品原佐知子	61
近世・鼻前廻船商人考 ―国重要文化財・吉福家住宅の保存と活用― ……………田村公利	26	関東支部二〇一九年度例会報告 ……………角田慶子	64
野村茂久馬宛水野修身書簡から ……………今井章博	36	【郷土史研究情報】 ……………編集委員会	67
【土佐歴史余話】 土佐の伝統食について ……………水野貴代美	46	【高知新聞から】 ……………編集委員会	68
孫八と龍馬と蒸気船 ……………岡義秀	50	次号の原稿募集 ……………編集委員会	2
長宗我部地検帳にみる職種の人(11) ―塩焼・塩取・塩屋― ……………朝倉慶景	53		



土佐史談会

土佐史談

274号

2020年7月



土佐史談会

目次

土佐史談 第二七四号

(グラフィック) 高知県金石拓影(西南部) ……………写真提供・文 岡村 庄造	瑞山会考―その成立をめぐって― ……………知 野 文 哉 3	延久二年七月八日付「土佐国金剛頂寺解案」をめぐって(一) ―石清水八幡宮領奈半荘の成立― ……………大 利 恵 子 13	中世後期土佐国の守護代所と物部川河口周辺地域について ……………吉 澤 林 助 23	藤原北家宇都宮氏と土佐野中氏 ―下野・豊前・伊予・土佐における宇都宮氏― ……………山 崎 明 40	クリステイヌ・レヴィの幸徳秋水観の一端 ―「廿世紀之怪物 帝國主義の仏訳序論」にみられる幸徳理解― ……………山 崎 明 50	義山明恩と南部氏の関係 ……………朝 倉 慶 景 61	絵師(画工)・藤原信一について ……………氏 原 和 彦 68	土佐国サンゴ漁業史 ―足摺岬から月灘沖合一帯の海域を中心にして― ……………田 村 公 利 80	国選定文化財「四万十川流域の重要文化的景観」(上) 5市町の概要 ……………溝 淵 博 彦 91	吉永虎馬の「北海道の旅」(一) ……………橋 田 俊 介 100	高知公園にあった得月花壇 ……………今 井 章 博 110	―孫文に慕われた一人の日本人― 忘れ去られた高知の菅野長知 ……………伴 武 澄 116	【土佐歴史余話】 「馬廻役森家古文書」余話 ……………武 山 高 之 126	土佐富士・朝峯神社 ……………岡 村 庄 造 132	長宗我部地検帳にみる職種の人(12) ―弓細工― ……………朝 倉 慶 景 135	牛乳瓶と寺田寅彦 ……………吉 澤 文 治 郎 137	歩兵第四十四連隊の兵舎跡で学んだ思い出 ……………島 崎 順 也 139	【新刊紹介】 奥四万十山の暮らし調査団編「地域資料叢書19 四万十の地名を歩く」／渋谷雅之著「寺村左膳」／酒井貴広著「大神考―迷信に対する人々の意識の変容―」 ……………編集委員会 147	【郷土史研究情報】 ……………編集委員会 145	【高知新聞から】 ……………編集委員会 145
--	-----------------------------------	--	---	--	---	--------------------------------	------------------------------------	--	---	-------------------------------------	----------------------------------	--	--	-------------------------------	---	--------------------------------	---	--	-----------------------------	----------------------------

土佐史談

275号

2020年11月



土佐史談会

目次 土佐史談 第二七五号

兼山・土木技術の粹

―「曲線斜め堰」に関する総合的考察―
……………横山有式 3

延久二年七月八日付「土佐国金剛頂寺解案」をめぐって(二)

―「西坂本」紛争の経緯とその本質―
……………大利恵子 17

土左日記にみる「おほみなと」について

……………朝倉慶景 29

土佐野中氏の二つの謎(上)

―土佐に来住した時期と重用された理由―
……………山崎明 37

堺事件烈士西村左平次の墓碑とその時代

……………前田桂子 46

俳人・防意軒半閑の目から見た近世末以南の様相

……………田村公利 56

吉永虎馬の「北海道の旅」(二)

……………橋田俊介 68

クリスティーヌ・レヴィの幸徳秋水観の一端 その二

―「廿世紀之怪物 帝國主義」の仏訳序論にみられる幸徳理解―
……………山崎明 77

【土佐歴史余話】

長宗我部地検帳にみる職種の人(13)
―大鋸・大鋸引―
……………朝倉慶景 88

動力船導入と土佐カツオ漁の変化
……………田村公利 90

【新刊紹介】

公文豪編「板垣退助伝記資料集」第一巻〜六巻
……………編集委員会 95

【郷土史研究情報】

……………編集委員会 97

【高知新聞から】

……………編集委員会 97

土佐史談

276号

2021年3月



土佐史談会

目次

土佐史談 第二七六号

- 【研究論文】
 坂垣退助はなぜ伊藤博文と手を結んだか
 —第二次伊藤内閣と自由党との提携をめくって—
 真 辺 美 佐 3
- 琉球王府「土佐人漂着日記」にみる中浜万次郎
 沢 村 昭 洋 17
- 少年万次郎を育んだ中浜浦
 —近代郷土資料を通じて—
 田 村 公 利 30
- 瑞山会考(2)
 —南海忠烈碑と岡田以蔵合祀をめくって—
 知 野 文 哉 40
- 長宗我部政権下の奏者久武内蔵助親直について
 朝 倉 慶 景 50
- 土佐野中氏の二つの謎(下)
 —土佐に來住した時期と重用された理由—
 山 崎 明 57
- 高知藩のアイヌ政策と分領支配地
 前 田 桂 子 67
- 医師植木重敏の処方箋
 植 木 豊 78
- 長浜競馬場の写真
 長 山 昌 広 86
- クリステイヌ・レヴィの幸徳秋水観の一端 その三
 —廿世紀之怪物 帝國主義の仏訳序論にみられる幸徳理解—
 山 崎 明 100
- 【土佐歴史余話】
 長宗我部地検帳にみる職種の人(14)
 —鍛冶—
 朝 倉 慶 景 113
- 信州白田に継承された中江兆民の精神
 —井出孫六氏を偲んで—
 別 役 佳 代 115
- 明治期の高知文壇の重鎮
 佐々木甲象の新発見資料について
 高 橋 信 裕 117
- 大漁バラ抜き節
 田 村 公 利 121
- 感嘆と仰天「土佐の山城」
 岡 村 庄 造 124
- 【新刊紹介】
 宅間一之「土佐つれづれ」／朝倉慶景「中世土佐国
 土佐津野氏に関する論文集」
 編集委員会 129
- 【郷土史研究情報】
 編集委員会 129
- 【高知新聞から】
 編集委員会 131

土佐史談

277号

2021年7月



土佐史談会

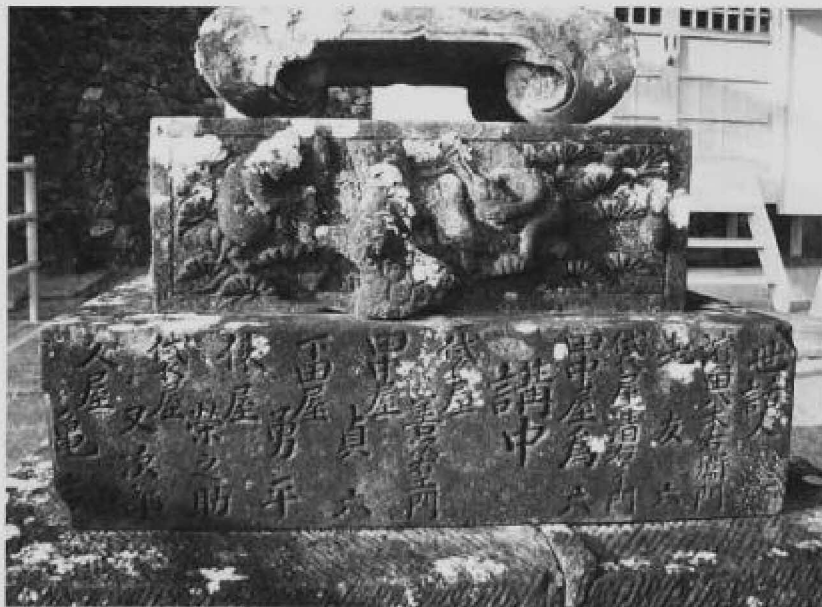
目次 土佐史談 第二七七号

- 高知から世界へ 化学者・近重真澄
森本琢磨 3
- 北辺の地に光を・武市安説と国澤龍長
前田桂子 12
- 足摺岬金剛福寺蔵
「土佐一条家位牌群」第二十三番位牌を読む(一)
—いわゆる南仏流という存在—
大利恵子 23
- 戦国末期の土佐国土佐郡布師田金山城主について
朝倉慶景 35
- 土佐野中氏の系図に残された三つの謎
山崎明 40
- 土佐市市野々の神々
橋本達広 52
- 建依別と四国の古代国家
原田英祐 63
- 土佐清水市街地形成の歴史
—社会科(地歴)教材の活用視点から—
田村公利 71
- 【基督抹殺論】研究の現状と課題 前編
山崎明 83
- 【土佐歴史余話】
池川神楽の保存活動について
吉岡國弘 95
- 松尾「旦那さんの墓」
田村公利 98
- 長宗我部地検帳にみる職種の人(15)
—坂の者—
朝倉慶景 101
- 土佐佐竹こぼれ話
佐竹敏雄 103
- 【新刊紹介】
高橋正著「高知の近代文学さんば―照射と影―」
奥四万十山の暮らし調査団編「土佐中東部の荘園故
地を歩く」
編集委員会 110
- 【郷土史研究情報】
【高知新聞から】
編集委員会 111

土佐史談

278号

2021年11月



土佐史談会

目次 土佐史談 第二七八号

長宗我部元親以後の権力移譲について
 ……胡 倉 慶 景 3
 津野氏の故地について
 ……横 田 善 廣 11

土佐一条氏の港津支配
 ……山 崎 徹 20

足摺岬金剛福寺殿
 「土佐一条家位牌群」第二十三番位牌を読む(二)
 — 親類・兄弟・相続・子孫 —
 ……大 利 恵 子 35

兼山「張扇式築港法」考察
 — 「室戸渡記」にみる津呂港修築の検証 —
 ……横 山 有 式 45

池道之助が伝える二つのメッセージ
 — 池家墓所銘文と「今昔大變記」に刻記・記述された言葉 —
 ……田 村 公 利 62

幸徳秋水と宗教 その一
 — 成育環境からみた宗教性 —
 ……山 崎 明 73

「基督抹殺論」研究の現状と課題 後編
 ……山 崎 明 85

【史料紹介】
 仁淀川の本支流に関する江戸時代史料の紹介
 — 高知県立図書館所蔵「二淀川」の基礎的考察 —
 ……横 山 和 弘 97
 追憶・鍋島高明君
 ……小 野 寺 紳 夫 103

【土佐歴史余話】
 工者・江口延光(江口正直)
 — 津呂港修築時の活躍 —
 ……横 山 有 式 107

地理的視点から見た近世以降の三崎浦
 ……田 村 公 利 109
 長宗我部地検帳に見る職種の人(16)
 — シバノモノ(芝の者) —
 ……朝 倉 慶 景 112

高知市章について
 ……今 井 章 博 114

畿雲研究の功労者西田勝氏(逝去のこと)
 ……別 役 佳 代 117

【郷土史研究情報】
 ……編 集 委 員 会 120

【高知新聞から】
 ……編 集 委 員 会 121

土佐史談

279号

2022年 3月



横山葛橋

目次 土佐史談 第二七九号

足摺岬金剛福寺蔵「土佐一条家位牌群」第二十三番位牌を読む(三)

—金剛福寺院主の出身母体についての検討—
大 利 恵 子 3

高岡郡久礼分地検帳の検地役人について

朝 倉 慶 景 15

土佐国西南部におけるカツオ漁業史

—近世から現代に至る変遷を通じて—
田 村 公 利 19

幸徳秋水と宗教 その二 —中国思想の影響—

山 崎 明 29

林業技術者堀田蘇彌太について —生涯一五〇年—

曾 根 脩 平 41

土佐一条氏の唐船建造に関する一考察

山 崎 徹 55

【土佐歴史余話】

長宗我部地検帳にみる濃種の人(17)

—上乘・中乗・廻船乗—
朝 倉 慶 景 67

第一三二震洋隊(土佐清水基地)前編

田 村 公 利 69

戦後から平成まで土佐の家庭風呂の変遷

鳥 崎 順 也 72

土佐史談会関東支部長綱島高明さんの死を悼む

武 山 高 之 75

【郷土史研究情報】

編集委員会 81

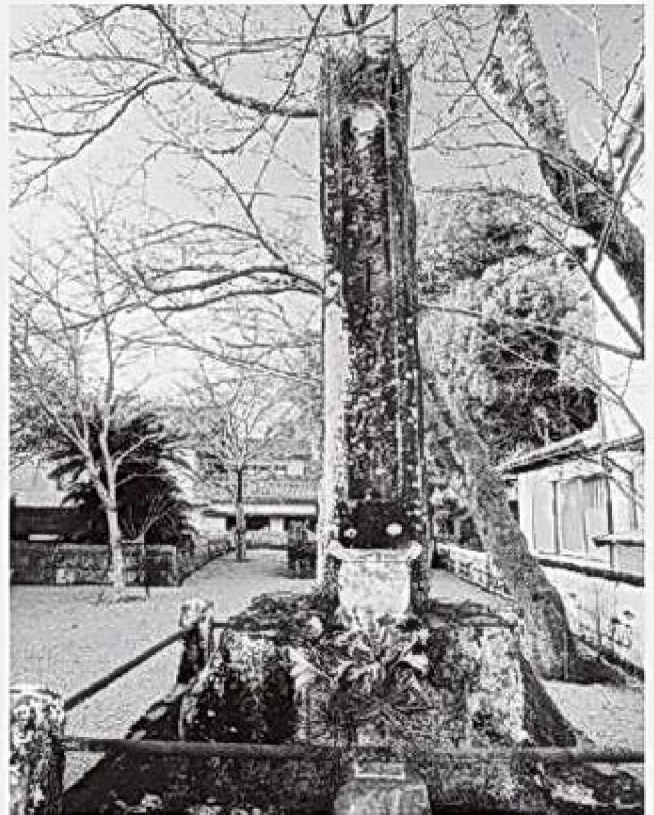
【高知新聞から】

編集委員会 81

土佐史談

2022年 7月

280号



江藤新平遭危地碑

土佐史談会

目次 土佐史談 第二八〇号

將軍家綱への紫櫓木献上

—寛文期の幕府・土佐藩関係の一例として—

..... 横山和弘 3

中世足摺之村の歴史景観とその様相

—「長宗我部地検帳」の記述を通して—

..... 田村公利 16

土佐国西部の郡界線について

..... 朝倉慶景 26

幸徳秋水と宗教 その三

—唯物論の影響—

..... 山崎 明 32

【土佐歴史余話】

長宗我部地検帳にみる職種の人 (18)

—医師兼武士—

..... 朝倉慶景 43

第一三三震洋隊 (土佐清水基地) 後編

..... 田村公利 45

変わりゆく桂浜の風景

..... 吉澤 文治郎 49

南海の三傑—依岡省三と日沙商会

..... 伴 武澄 54

【新刊紹介】

渋谷雅之著「樋口真吉」..... 田村公利 59

【郷土史研究情報】

【高知新聞から】..... 編集委員会 60

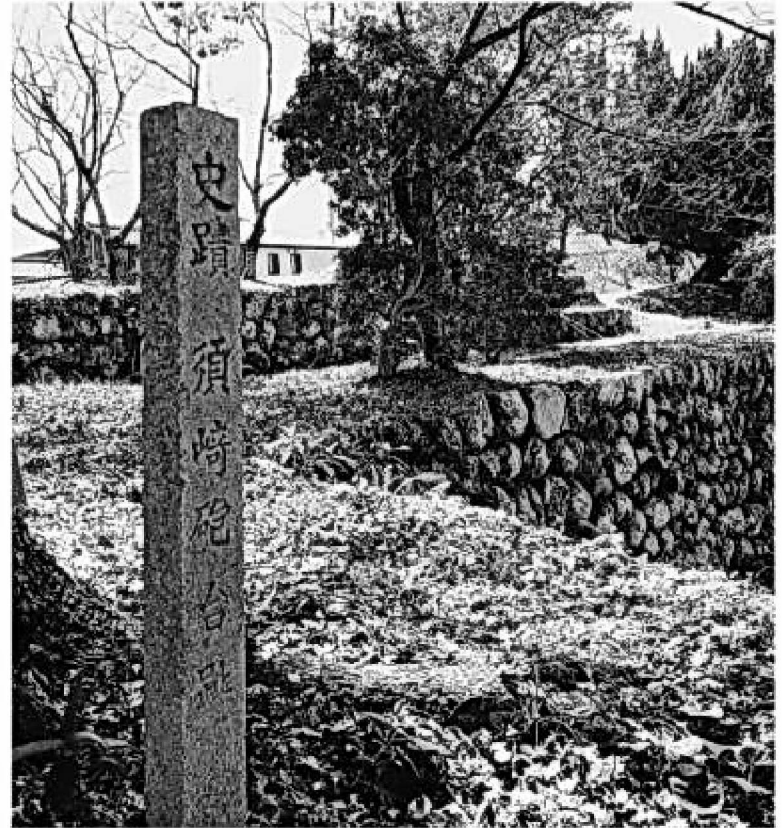
【土佐史談会会則】

【事業計画・講座等】..... 編集委員会 62

土佐史談

281号

2022年11月



目次 土佐史談 第二八一号

【研究論文】
「大古味大夫」についての一考察 橋田善廣 3

兼山・治水の光と影（前編）
―仁淀川水系下流における治水事業の検証― 横山有式 10

「中浜東一郎日記」から見た中浜村女性像 田村公利 20
「和名類聚抄」にみる土佐清水地域と中世の加久見氏について 朝倉慶景 32

【史料紹介】
高知県神社明細帳の魅力 坂本靖 39
安田八幡宮の中世棟札 山崎徹 52

【研究ノート】
高知県における三次元計測の活用事例 長尾哲汰 58

【史跡報告】
「近重家墓所」調査の途中経過報告 森本琢磨 63
【幕末の人物の顕彰碑建立】 野藤等 72

【土佐歴史余話】
松浦武四郎の見た伊佐経塚 東近伸 76

「開創一二〇〇年祭」を迎える金剛福寺 田村公利 79
土木を伝道した高知の清きエンジニア―広井勇 武澄 83

筆山は昭和二十五年まで山内家の山だった 鳥崎順也 86
長宗我部地検帳にみる職種の人（19） 朝倉慶景 89

【新刊紹介】
朝倉慶景著「中世土佐国 長宗我部氏に関する論文 集」板原博文

【郷土史研究情報】
編集委員会 92
【高知新聞から】 編集委員会 93
【土佐史談会講座】 編集委員会 97
【販売図書】 編集委員会 98
【編集後記】 編集委員会 99
【原稿募集】 編集委員会 99

土佐史談

2023年3月

282号



山城屋寄進石灯笼（本堂向かって左）

土佐史談会

目次

土佐史談 第二八二号

【研究論文】

土佐国高岡郡戸波郷の荘園について

.....朝倉慶景 3

高知県西部「大正九年豪雨災害」

——「土陽新聞」と水害碑銘文から——

.....田村公利 7

土佐藩制下に於ける志和氏の動向と

.....坂本康熙 17

兼山・治水の光と影（後編）

——仁淀川水系下流における治水事業の検証——

.....横山有武 33

【土佐歴史余話】

長宗我部地検帳にみる職種の人（20）

——番匠・屋番匠——

.....朝倉慶景 44

ボルネオ渡航記念鳥居の寄進碑

.....田村公利 47

（年未詳）七月十一日付河野霜台入道宛

——一条兼定が発給文書をめぐって——

.....中脇聖 50

古代ロマン香る出雲

——史談会研修旅行（2022.10.16～18）に参加して——

.....西山寿方子 53

海から読もう足摺宇和の歴史散歩

.....大前里奈 56

【新刊紹介】

筒井ジエーン典子著「追手前伝説」

.....島崎順也 62

【郷土史研究情報】

.....編集委員会 63

【高知新聞から】.....編集委員会 64

【受贈図書】.....編集委員会 69

【編集後記】.....編集委員会 70

土佐史談

283号

2023年7月



土佐史談会初代会長 清水源井の碑

土佐史談会

目次 土佐史談 第二八三号

〔グラビア〕板垣退助の写真と前野板垣山の墓所
.....写真・文 島崎順也

〔研究論文〕

足摺沖合海域の歴史地理的位置付け
.....田村公利 3

検地時の土佐国幡多郡

上山郷にみる森野氏について

.....朝倉慶景 15

淡輪四郎兵衛とその一族について

.....田所義英 22

土佐藩制下に於ける志和氏の動向と
その性格について〔〕

.....坂本康照 32

〔研究ノート〕

高知県独特の名字 — 入交・一円・楠瀬 —
.....森岡浩 57

〔土佐歴史余話〕

長宗我部地検帳にみる職種の人 (21)

—— 僧 (いっ) ——
.....朝倉慶景 65

〔清水浦大庄屋源田家(1) 源田千束〕
.....田村公利 67

〔新刊紹介〕

「らんまんの笑顔「人間・牧野富太郎」伝(集英社)刊行
に至るまで
谷 是・語り下ろし、谷村 綱夢・書写者
.....谷村 綱夢 71

〔地域資料叢書25 土佐国幡多郡大津村 上国家文書目
録—土佐地域資料集成—〕
高知地域資料保存ネットワーク編、翌月良親ほか
.....田村公利 77

〔事業実績・事業計画・講座等〕
.....事務局長 79

〔土佐史談学会則〕
.....事務局 82

〔役員・幹事員名簿〕
.....事務局 84

〔郷土史研究情報〕
.....編集委員会 85

〔受贈図書〕
.....編集委員会 88

〔高知新聞から〕
.....編集委員会 89

〔販売図書〕
.....編集委員会 92

〔原稿募集〕
.....編集委員会 94

〔土佐史談〕投稿規定〕
.....編集委員会 94

〔編集後記〕
.....編集委員会 97

土佐史談

284号

2023年11月



土佐清水市指定文化財「高野大師行状図画」

目次 土佐史談 第二八四号

〔表紙〕「紙本著色高野大師行状図画・蟻巖喪礼」
 …… (説明) 東近 伸

〔グラビア〕県内石造物拓本
 …… (採拓) 唐岩 淳子

〔研究論文〕
 キリシタン史料等から見た
 四万十川(渡川)合戦と一条兼定の動向
 …… 東近 伸 1

南北朝期の土佐国高岡郡
 高岡・佐川・越知方面について
 …… 朝倉 慶景 21

土佐国の交通形態の歴史の変遷
 ―中世・近世・近代史料を通して―
 …… 田村 公利 31

戦国期土佐弓に関する一考察
 …… 山崎 徹 47

〔土佐歴史余話〕
 沖繩近代史に名を刻む黒岩恒
 …… 沢村 昭洋 54

長宗我部地検帳にみる職種の人(22)
 ―座頭―
 …… 朝倉 慶景 59

青取り一揆 研究状況の整理
 …… 高木 翔太 61

鶴来島の戦争遺跡
 …… 出原 恵三 65

清水浦大庄屋濱田家(2) 濱田五右衛門
 …… 田村 公利 69

〔郷土史研究情報〕
 …… 編集委員会 73

〔郷土史研究誌紹介〕
 …… 坂原 博文 74

〔受領図書〕
 …… 編集委員会 75

〔高知新聞記事から〕
 …… 編集委員会 75

〔事業案内〕
 …… 事務局 81

〔土佐史談〕投稿規定
 …… 事務局 82

〔土佐史談〕投稿規定
 …… 編集委員会 84

〔次号原稿募集と二八三号訂正記事〕
 …… 編集委員会 87

〔編集後記〕
 …… 編集委員長 89

土佐史談

285号

2024年3月



朝倉神社本殿東から

土佐史談会

目次 土佐史談 第二八五号

〔表紙〕朝倉神社本殿

……………(写真・説明)鳥崎 順也

〔研究論文〕

厚岸町別荘特別教授場と土佐団体

—許可移民制度の一考察—

……………前田 桂子 1

戦国・織豊期における浦戸付近の門徒衆について

……………朝倉 慶景 21

鎌田堰・鎌田井筋と高岡村庄屋五郎兵衛について

……………田所 義英 32

紀州印南浦海民の旅漁先での動向

……………田村 公利 42

〔土佐歴史余話〕

長宗我部地検帳にみる職種の人(23)

—壁塗(かべぬり)—

……………朝倉 慶景 55

吉澤文治日記と野根山二十三十五〇年祭典

……………吉澤 林助 56

筑前大宰府に眠る土佐勤王党士「山本兼馬」伝

……………坂本 康照 61

〔紀行文〕

史跡めぐり

坂本城跡から一乗谷を経て津山城まで

……………宇賀 四郎 65

郷土歴史散歩

中芸の日本遺産をめぐる

……………曾根 繁平 69

〔令和五年十二月高知県議会質問〕

高知城国宝化に関して

……………久保 博道 72

〔新刊情報〕

〔郷土史研究情報〕

〔受贈図書〕

〔高知新聞〕から

〔事務局から〕

〔論文等の投稿規定・投稿原稿の募集〕編集委員会

〔編集後記〕

……………板原 博文 75

……………編集委員会 76

……………編集委員会 78

……………編集委員会 78

……………事務局 85

……………編集委員会 86

……………編集委員長 90